

台風第26号及び第27号に係る関係省庁災害対策会議（第7回）

議 事 次 第

日時：平成25年10月24日（木）

17：15～

場所：中央合同庁舎第5号館3階
防災A会議室

1. 亀岡内閣府大臣政務官（防災担当）挨拶
2. 今後の気象の見通しについて
3. 被害状況及び各省庁の対応状況について
4. その他

平成25年10月24日 3:15

内閣総理大臣指示事項

1. 今後の大雨等に対し、引き続き緊張感を持って、警戒にあたること。
2. 関係省庁と地方公共団体が緊密に連携し、国民に対する適時的確な情報の提供に努めるとともに、避難・誘導等住民の安全対策に万全を期すこと。
3. 被害の拡大または新たな発生に備え、災害応急対策が万全に行えるよう態勢を整えること。

問い合わせ先【報道機関に限る】

官邸代表:03-3581-0101

○台風第27号と前線について

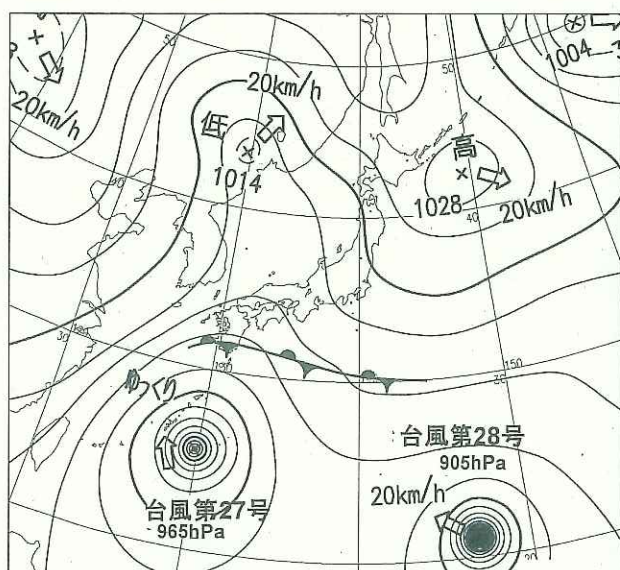
- ・強い台風第27号は、24日15時現在、南大東島の西海上にあって、北にゆっくり進んでいる(中心の気圧:965ヘクトパスカル、中心付近の最大風速:35メートル、最大瞬間風速:50メートル)。
- ・台風は、25日は本州の南海上を速度を速めながら東北東に進み、26日は伊豆諸島に接近するおそれがある。
- ・台風の北上に伴い前線の活動が活発となっており、24日は九州と四国地方を中心に、25日は四国地方と近畿地方を中心に、雷を伴って非常に激しい雨が降る見込み。その後も26日にかけて、西日本・東日本の広い範囲で大雨となるおそれがある。
- ・25日18時までの24時間に予想される雨量は、いずれも多いところで、

四国地方 300ミリ	東海地方 250ミリ
近畿地方 200ミリ	中国地方 180ミリ
沖縄地方、九州南部・奄美地方、北陸地方 150ミリ	
九州北部地方 100ミリ	
- ・その後も26日にかけて、東日本を中心に大雨となるおそれがある。
- ・暴風、高波に厳重に警戒。河川の増水やはん濫、低い土地の浸水、土砂災害に警戒。また、落雷や竜巻などの激しい突風にも注意。
- ・なお、父島の南東の海上にある猛烈な台風第28号(15時現在、中心の気圧:905ヘクトパスカル、中心付近の最大風速:60メートル、最大瞬間風速:85メートル)は、今後、小笠原近海に進み、その後進路を北から北東に変えて日本から遠ざかる見込み。
- ・最新の台風情報に注意。

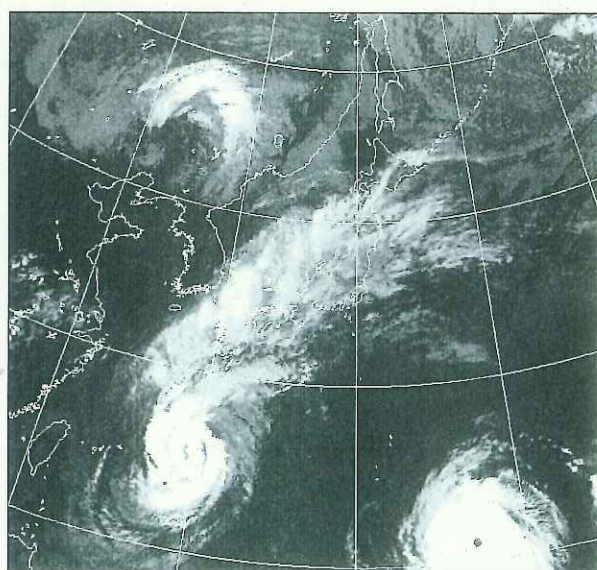
○伊豆大島の気象について

- ・24日から26日にかけて前線や台風の影響で曇りや雨となり、特に26日は台風の接近のため風雨が強まる見込み。
- ・台風からのうねりが入っており、伊豆大島近海では27日まで波の高い状態が続く見込み。

天気図と衛星画像



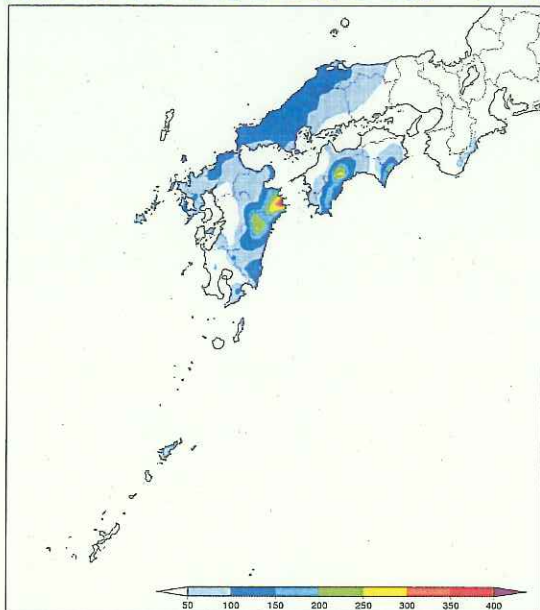
地上天気図 10月24日12時



衛星画像(赤外)10月24日12時

降水及び風の状況

(平成25年10月23日00時～24日15時:速報値)



期間降水量(10月23日0時～24日15時:速報値)

アメダスによる観測値

大分県佐伯市	佐伯(サイキ)	413.5ミリ
大分県佐伯市	宇目(ウメ)	309.0ミリ
宮崎県諸塚村	諸塚(モロツカ)	277.0ミリ
高知県佐川町	佐川(サカ)	275.0ミリ
高知県仁淀川町	鳥形山(トリガタヤマ)	254.5ミリ

1時間降水量(10月23日0時～24日15時:速報値)

アメダスによる観測値

宮崎県諸塚村	諸塚(モロツカ)	47.0ミリ	24日02時46分まで
徳島県海陽町	海陽(カイヨウ)	45.0ミリ	24日14時57分まで
大分県佐伯市	佐伯(サイキ)	41.5ミリ	24日06時32分まで
大分県臼杵市	臼杵(ウスキ)	41.0ミリ	24日03時42分まで
宮崎県高千穂町	高千穂(カチホ)	40.0ミリ	24日03時49分まで
宮崎県日之影町	日之影(ヒノカゲ)	40.0ミリ	24日14時39分まで

24時間降水量(10月23日0時～24日15時:速報値)

アメダスによる観測値

大分県佐伯市	佐伯(サイキ)	388.0ミリ	24日15時00分まで
大分県佐伯市	宇目(ウメ)	284.0ミリ	24日15時00分まで
宮崎県諸塚村	諸塚(モロツカ)	258.5ミリ	24日15時00分まで
高知県佐川町	佐川(サカ)	247.5ミリ	24日15時00分まで
宮崎県高千穂町	高千穂(カチホ)	244.5ミリ	24日15時00分まで

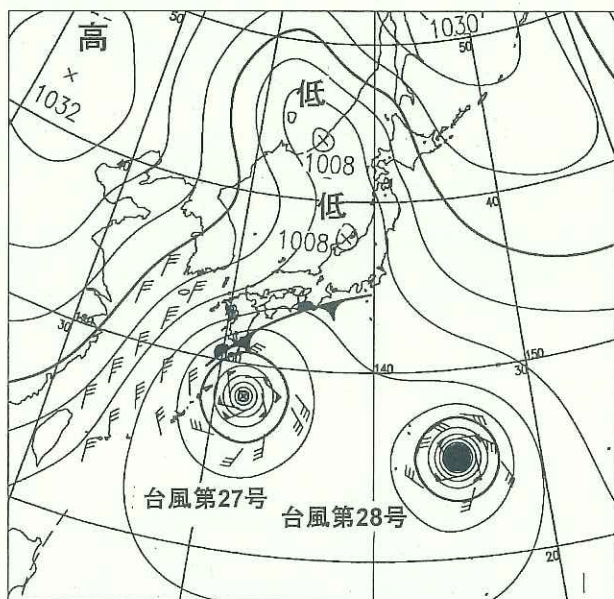
最大風速(10月23日0時～24日15時:速報値)

沖縄県南大東村	南大東(ナミダイトウ)	23.5 m/s	東	24日00時12分
鹿児島県和泊町	沖永良部(オキノエラブ)	22.6 m/s	東北東	24日12時04分
沖縄県北大東村	北大東(キタダイトウ)	21.9 m/s	東	23日22時20分
沖縄県南大東村	旧東(キョウトウ)	21.2 m/s	東南東	24日06時34分

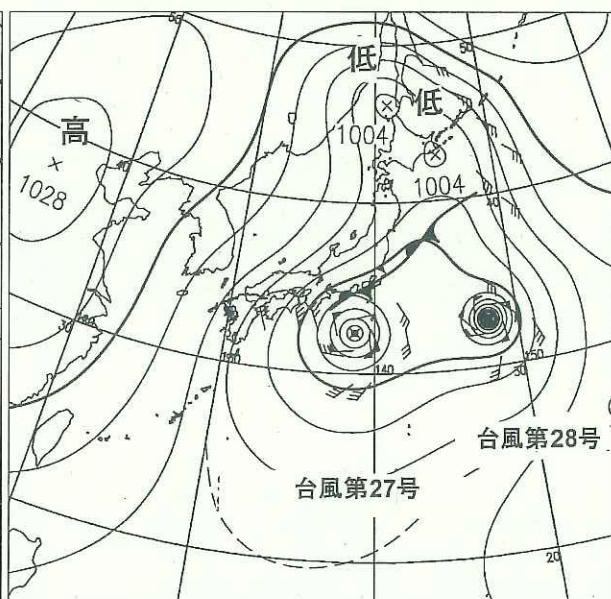
最大瞬間風速(10月23日0時～24日15時:速報値)

沖縄県南大東村	旧東(キョウトウ)	35.5 m/s	東南東	24日06時26分
沖縄県南大東村	南大東(ナミダイトウ)	35.2 m/s	南東	24日13時51分
沖縄県北大東村	北大東(キタダイトウ)	32.4 m/s	東	23日22時40分
鹿児島県和泊町	沖永良部(オキノエラブ)	30.3 m/s	東北東	24日11時57分

明日及び明後日の天気図



予想天気図 10月25日09時



予想天気図 10月26日09時

台風第27号の進路予報



台風第27号(フランススコ)平成25年10月24日15時45分発表

＜24日15時の予報＞

強さ	-
存在地域	南大東島の西約140km
中心位置	北緯 25度50分(25.8度) 東経 129度50分(129.8度)
進行方向・速さ	北 約7k/h
中心気圧	968hPa
中心付近の最大風速	35m/s
最大瞬間風速	50m/s
25m/s以上の暴風域	北東側 190km 南西側 150km
15m/s以上の強風域	北東側 440km 南西側 390km

＜25日03時の予報＞

強さ	強1
存在地域	奄美大島の南東約190km
予報円の中心	北緯 27度10分(27.2度) 東経 130度50分(130.8度)
進行方向・速さ	北東 15km/h
中心気圧	970hPa
中心付近の最大風速	35m/s
最大瞬間風速	50m/s
予報円の半径	90km
暴風警戒域	南東側 280km 北西側 240km

＜25日15時の予報＞

強さ	-
存在地域	種子島の南東約270km
予報円の中心	北緯 28度50分(28.8度) 東経 132度50分(132.8度)
進行方向・速さ	北東 20km/h
中心気圧	976hPa
中心付近の最大風速	30m/s
最大瞬間風速	45m/s
予報円の半径	160km
暴風警戒域	南東側 300km 北西側 260km

＜26日15時の予報＞

強さ	-
存在地域	伊豆諸島の南
予報円の中心	北緯 32度58分(32.9度) 東経 141度30分(141.5度)
進行方向・速さ	東北東 40km/h
中心気圧	985hPa
中心付近の最大風速	25m/s
最大瞬間風速	35m/s
予報円の半径	330km

＜27日15時の予報＞

強さ	-
存在地域	日本に近づく
予報円の中心	北緯 39度05分(39.1度) 東経 155度05分(155.1度)
進行方向・速さ	東北東 60km/h
中心気圧	992hPa
最大風速	20m/s
最大瞬間風速	30m/s
予報円の半径	600km



伊豆大島の今後の天気

今日・明日・明後日の予報

伊豆諸島北部	降水確率	気温予報
今日24日 北東の風 やや強く 雨 後 曇り 波 3メートル うねりを 伴う	00-06 1% 06-12 1% 12-18 50% 18-24 40%	大島 日中の最高 19度
明日25日 東の風 後 北東の風 や や強く 曇り 朝晩 雨 波 3メートル うねりを 伴う	00-06 50% 06-12 30% 12-18 30% 18-24 50%	大島 朝の最低 日中の最高 19度 23度
明後日26日 北東の風 非常に強く 後 強く 雨 後 曇り 波 6メートル 後 4メートル うねりを伴う ただし 新島 では 7メートル 後 5メートル うねりを 伴う		

○伊豆大島の今後の気象の見込み

- ・雨
警戒を要する期間 25日夜から26日昼前
予想される雨量は、24日18時から25日18時までの24時間で30ミリ、25日18時から26日18時までの24時間で200から300ミリ
- ・風
注意を要する期間 26日終日
予想される最大風速は、20メートル
- ・波
警戒を要する期間 26日終日
予想される波の高さは、最大6メートル

予報期間 10月25日から10月31日まで

期間のはじめは台風や前線の影響で雨の日が多いが、その後は高気圧に覆われて概ね晴れる見込み。

日付	25金	26土	27日	28月	29火	30水	31木
伊豆諸島	曇のち一時雨	雨のち曇	曇	晴時々曇	晴時々曇	水曇	晴時々曇
降水確率(%)	30/30/40/50	70	40	20	20	40	20



平成 25 年台風第 26 号による被害状況等について（第 2 1 報）

平成 25 年 10 月 24 日（木）16 時 30 分
消 防 庁 災 害 対 策 本 部

※下線部は前回からの変更箇所

1 気象の状況（気象庁情報）

10月11日03時にマリアナ諸島付近で発生した台風第26号は、発達しながら日本の南海上を北上し、大型で強い勢力のまま、16日明け方に暴風域を伴って関東地方沿岸に接近した。その後、台風は関東の東海上を北上し、16日15時に三陸沖で温帯低気圧となった。

この台風及び台風から変わった温帯低気圧により、15日から16日を中心に、西日本から北日本の広い範囲で大雨、暴風となった。

特に東京都大島町では、台風がもたらす湿った空気の影響で、16日未明から1時間100ミリを超える猛烈な雨が数時間降り続き、24時間の降水量が800ミリを超える大雨となった。

2 被害状況

都道府県名	人的被害				住家被害					非住家被害	
	死者 人	行方不明者 人	負傷者		全壊 棟	半壊 棟	一部破損 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	公共建物 棟	その他 棟
			重傷 人	軽傷 人							
北海道							92		1		
青森県							4				2
岩手県				4			40				
宮城県			1	2	1	2	54		4		1
山形県							1				
福島県				1			8		7		2
茨城県			1	12	7	6	50	89	368		
栃木県			1	17	1	3	173		2		4
群馬県			1	1		1	18				
埼玉県			1	11			12	109	933		1
千葉県	1		2	18	6	5	100	1,237	2,563		
※東京都	32	13		2	30		1	2	25	3	15
神奈川県	1		2	11			58		9		
新潟県				3							
富山県			1								
長野県				1							
静岡県	1		5	3		1	8				
愛知県				3							
三重県			1								
鳥取県							1				
福岡県			1								
合 計	35	13	17	89	45	18	620	1,437	3,912	3	25

※ 東京都の死者 32 名中 31 名及び行方不明者 13 名は大島町で発生したもの

※ 東京都の住家被害については確認中

(1) 死者の状況

千葉県 : 成田市において土砂崩れにより行方不明となっていた 56 歳男性が発見され、死亡確認（10 月 19 日）

東京都 : 町田市において川に流され行方不明となっていた 67 歳女性が発見され、死亡確認（10 月 16 日）

: 大島町において 31 名の死亡を確認

神奈川県 : 平塚市において高所から転落し、重傷を負った 61 歳男性が死亡（10 月 22 日）

静岡県 : 富士宮市において突風であおられ転倒し、重傷を負った 80 歳女性が死亡（10 月 17 日）

(2) 行方不明者の状況

東京都 : 大島町において 13 名が行方不明

3 避難状況

都道府県名	市区町村名	避難指示				避難勧告				
		対象世帯数	対象人数	指示日時	解除日時	対象世帯数	対象人数	勧告日時	解除日時	
青森県	鯉ヶ沢町	1	1	10月16日 12時55分	10月22日 10時00分					
	小計	1	1			0	0			
岩手県	盛岡市					518	1,487	10月16日 10時50分	10月16日 15時45分	
	野田村					251	689	10月16日 11時50分	10月16日 14時35分	
	小計	0	0			769	2,186			
山形県	山形市					222	697	10月16日 10時35分	10月16日 12時00分	
	小計	0	0			222	697			
埼玉県	川越市	1,574	3,711	10月16日 5時25分	10月16日 11時30分					
	小計	1,574	3,711			0	0			
千葉県	千葉市					4,412	10,184	10月16日 5時13分	10月16日 9時00分	
	館山市					40	100	10月16日 5時20分	10月16日 8時30分	
	木更津市					40	344	10月16日 5時10分	10月16日 14時45分	
						3,451	8,455	10月16日 5時20分	10月16日 8時20分	
	茂原市					4,495	9,486	10月16日 5時00分	10月16日 8時20分	
	佐倉市	1,455	2,842	10月16日 7時10分	10月16日 16時20分					
	東金市					540	1,320	10月16日 7時18分	10月16日 14時45分	
	市原市		2,588	6,139	10月16日 6時30分	10月16日 11時00分	2,588	6,139	10月16日 4時40分	10月16日 6時30分
							344	726	10月16日 11時00分	10月16日 12時00分
	君津市		3,360	8,840	10月16日 3時00分	10月16日 13時18分	3,360	8,840	10月16日 6時10分	10月16日 9時45分
			1,962	5,407	10月16日 4時00分	10月16日 13時16分	1,962	5,407	10月16日 1時50分	10月16日 3時00分
			3,374	8,004	10月16日 7時30分	10月16日 13時14分	3,374	8,004	10月16日 13時18分	10月16日 18時00分
									10月16日 6時10分	10月16日 7時30分
	富津市						81	243	10月16日 13時14分	10月16日 18時00分
							171	441	10月16日 4時50分	10月16日 9時25分
	袖ヶ浦市	1,360	3,690	10月16日 7時30分	10月16日 11時30分			10月16日 4時15分	10月16日 9時25分	
	白井市	3	8	10月16日 8時00分	10月16日 17時00分			10月16日 5時30分	10月16日 9時25分	
	南房総市					52	238			
	匝瑳市					518	1,298	10月16日 7時00分	10月16日 12時00分	
	香取市					4	11	10月16日 2時45分	10月16日 15時00分	
						90	100	10月16日 1時13分	10月16日 10時10分	
	いすみ市					971	2,649	10月16日 7時55分	10月16日 10時15分	
						14	23	10月16日 12時05分	10月16日 17時25分	
	栄町					2	3	10月15日 22時05分	10月16日 14時00分	
	多古町					1	1	10月16日 5時43分	10月16日 14時00分	
	横芝光町					2	3	10月16日 6時00分	10月16日 14時00分	
大多喜町					5	6	10月16日 7時00分	10月16日 17時00分		
館南町					2	3	10月16日 9時00分	10月16日 17時00分		
小計		14,102	34,930			7	25	10月16日 7時45分	10月16日 17時00分	
						7	25	10月16日 11時00分	10月16日 17時00分	
						9	13	10月16日 14時30分	10月17日 8時00分	
						223	518	10月16日 8時00分	10月16日 10時30分	
						39	87	10月16日 1時40分	10月16日 14時45分	
	小計					32,614	78,408			
東京都	大島町					1,000	1,900	10月19日 17時05分	10月21日 8時00分	
	神津島村					200	400	10月19日 17時15分	10月21日 8時00分	
	小計	0	0			1,200	2,622	10月19日 18時38分	10月21日 8時00分	
神奈川県	横浜市							10月16日 0時20分	10月16日 7時20分	
	横須賀市									
	小計	0	0			5	12	10月16日 12時15分		
						1	2	10月16日 5時20分	10月17日 13時00分	
						1	6	10月16日 6時15分	10月17日 17時00分	
						4	11	10月16日 8時30分	10月21日 16時00分	
	小計	0	0			11	31			
長野県	栄村					22	60	10月15日 19時00分	10月16日 16時00分	
	小計	0	0			22	60			
滋賀県	栗東市					173	601	10月15日 21時30分	10月16日 6時00分	
	小計	0	0			173	601			
合計		15,677	38,642			35,011	84,605			

4 都道府県における災害対策本部の設置状況

三重県 10月15日 16時52分 三重県災害対策本部設置 → 16日 13時00分 廃止
愛知県 10月15日 17時22分 愛知県災害対策本部設置 → 16日 13時30分 廃止

5 消防機関の応援活動

(1) 現在の活動状況

消防全体で 272名 規模（ヘリ等を除く現地活動規模 199名）の応援部隊が救助活動等に從事中（①+②の合計）

① 緊急消防援助隊

（現在の出動隊数）

合計 31 隊 134名（指揮支援隊 1 隊 3名、航空隊 9 隊 37名、県指揮隊 1 隊 13名、救助隊 12 隊 62名、救急隊 2 隊 4名、後方支援隊 4 隊 10名、特殊装備隊 2 隊 5名）

（内訳）

東京都	1 隊 3名	指揮支援隊 1 隊 3名
埼玉県	3 隊 16名	航空隊 2 隊 10名、救助隊 1 隊 6名
千葉県	4 隊 15名	航空隊 2 隊 8名、救助隊 1 隊 5名、後方支援隊 1 隊 2名
神奈川県	18 隊 <u>78名</u>	航空隊 3 隊 10名、県指揮隊 1 隊 13名、救助隊 8 隊 <u>41名</u> 、 救急隊 2 隊 4名、後方支援隊 2 隊 5名、特殊装備隊 2 隊 5名
静岡県	5 隊 22名	航空隊 2 隊 9名、救助隊 2 隊 10名、後方支援隊 1 隊 3名

② 東京消防庁・東京都大島町消防応援協定による応援

（現在の出動規模）

合計 138名（東京消防庁ハイパーレスキュー隊 23名、航空隊 32名、救助活動隊員 58名、
現地本部要員 25名）

(2) これまでの活動状況

消防全体の延べ隊員数 延べ 2,372名・日規模
うち緊急消防援助隊 延べ 1,126名・日規模
うち東京消防庁※ 延べ 1,246名・日規模
※東京消防庁・東京都大島町消防応援協定による応援

(3) 初動対応の状況

① 緊急消防援助隊

10月16日 11時55分 東京都知事から消防庁長官に対し緊急消防援助隊出動要請
" 消防組織法第44条第1項の規定に基づき、消防庁長官から緊急消防援助隊に対して出動の求め(5都県14隊58名を消防防災ヘリで輸送)
18時00分 東京都知事からの要請に基づき消防庁長官から緊急消防援助隊に対して出動の求め(神奈川県隊7隊40名を旅客船により輸送)
22時00分 東京都知事からの要請に基づき消防庁長官から緊急消防援助隊に対して出動の求め(神奈川県隊2隊9名と救助資機材積載車両2台を、自衛隊(C-1輸送機)により入間基地から大島空港に向けて輸送)
10月17日 12時30分 東京都知事からの要請に基づき消防庁長官から緊急消防援助隊に対して出動の求め(神奈川県隊2隊5名、電源照明車2台を川崎市ヘリ、横浜市ヘリ及び貨物船により大島へ輸送)
14時10分 東京都知事からの要請に基づき消防庁長官から緊急消防援助隊に対して出動の求め(神奈川県隊4隊8名、後方支援車両2台を川崎市ヘリ及び自衛隊(C-1輸送機)により大島空港へ輸送)

10月18日 5時55分以降 5都県の56隊253名(交替隊員)が到着し、順次交替

② 東京消防庁・東京都大島町消防応援協定による応援

10月16日 10時36分 東京消防庁・東京都大島町消防応援協定に基づき、東京都大島町から東京消防庁に対し応援要請。東京消防庁ヘリによりハイパーレスキュー隊14名、現地本部要員2名が出動
 13時03分 東京消防庁ヘリによりハイパーレスキュー隊12名が出動
 14時45分 東京消防庁ヘリにより隊員2名が出動
 16時27分 東京消防庁ヘリによりハイパーレスキュー隊11名、隊員2名が出動
 21時07分 自衛隊(C-1輸送機)により入間基地から大島空港に向けて、東京消防庁の救助資機材積載車両2台、隊員21名が出動
 22時00分 旅客船にて隊員42名が竹芝客船ターミナル出港
 10月17日 14時00分 東京消防庁ヘリにより隊員7名が出動
 10月18日 5時55分 東京消防庁46名(交替隊員)が到着し、順次交替

(4) 自衛隊との連携

以下の緊急消防援助隊の車両、隊員等を大島町へ輸送

	日時	所属	輸送内容	出発場所	輸送機等の種類
1	10月16日	東京消防庁	救助資機材積載車両2台、 隊員21名	入間基地	輸送機(C-1)
2	10月17日	横浜市消防局 川崎市消防局	救助資機材積載車両2台、 隊員9名	入間基地	輸送機(C-1)
3	10月17日	横浜市消防局 川崎市消防局	後方支援車両2台、 隊員4名	入間基地	輸送機(C-1)
4	10月19日	浜松市消防局	救助資機材積載車両1台、 隊員6名	浜松基地	輸送機(C-1)
5	10月19日	さいたま市消防局	救助資機材積載車両1台、 隊員2名	入間基地	輸送機(C-1)
6	10月19日	静岡市消防局 富士市消防本部	後方支援資機材積載車両1台、 救助資機材積載車両1台、 隊員7名	静浜基地	輸送機(C-1)
7	10月19日	東京消防庁	後方支援資機材積載車両2台	入間基地	輸送機 (C-130)
8	10月20日	横浜市消防局	後方支援車両1台、 隊員2名	入間基地	輸送機(C-1)
9	10月20日	さいたま市消防局	隊員6名	入間基地	輸送機(C-1)

6 消防庁の対応

10月15日 10時30分 各都道府県に対し警戒情報を発出し、適切な対応を呼びかけるとともに、速やかに被害状況を報告するよう要請
 11時00分 関係省庁災害警戒会議に応急対策室課長補佐が出席
 18時00分 応急対策室長を長とする災害対策室設置
 10月16日 10時00分 消防庁次長を長とする災害対策本部設置
 11時30分 関係省庁災害対策会議に地域情報把握専門官が出席
 15時01分 緊急消防援助隊とともに消防庁職員1名を現地派遣
 10月17日 13時00分 関係省庁災害対策会議に消防庁次長が出席
 15時25分 消防庁職員1名を交替職員として現地派遣(以下、順次、交替職員を派遣)
 10月18日 17時15分 関係省庁災害対策会議に災害対策官及び地域情報把握専門官が出席

- 10月19日 10時30分 政府調査団として東京都大島町に救急企画室長を派遣
19時30分 第1回政府現地災害対策室会議に消防庁現地派遣職員が出席(以下、
随時開催される同会議に出席)
- 10月21日 18時00分 関係省庁災害対策会議に応急対策室長が出席
- 10月22日 16時30分 関係省庁災害対策会議に応急対策室課長補佐が出席
- 10月23日 14時00分 台風第27号、第28号接近に伴い、各都道府県に対し警戒情報を発
出し、適切な対応を呼びかけるとともに、速やかに被害状況を報告
するよう要請
- 17時45分 関係省庁災害対策会議に応急対策室課長補佐が出席

問い合わせ先

消防庁災害対策本部

五十嵐・矢竹・原・和田

TEL 03-5253-7512 FAX 03-5253-7537

台風第26号による被害状況等について

海上保安庁の対応（10月24日16：00現在）

- 気象警報等に留意し、随時、即応態勢をとり、情報収集を実施。
- 千葉県館山市沖におけるパナマ船籍貨物船の座礁。
 - 10月16日 千葉県館山沖に錨泊していたパナマ船籍貨物船（総トン数10,021トン、乗組員16名（全員フィリピン人））が強風に流され付近海岸に座礁。乗組員1名が軽傷。同人の救助のため、海上自衛隊第21航空群に災害派遣要請を发出、海上自衛隊所属機により同人を救助。船体は安定し、油等の流出なし。
 - 10月21日 民間タグボートによる曳き降ろし作業により、同船離礁。
- 神奈川県二宮町の海岸における行方不明者（男児2名）捜索。
 - 10月16日 巡視船1隻、航空機2機、特殊救難隊3名により捜索実施。
 - 10月17日 巡視船2隻、航空機1機により海上捜索実施。
 - 10月17日 特殊救難隊4名、潜水士2名により潜水捜索実施。
（20：45 二宮消防職員が行方不明者1名を揚収。）
 - 10月18日 特殊救難隊4名により潜水捜索実施。
 - 10月18日～24日 巡視艇1隻により海上捜索実施。
 - 10月23日 航空機1機により海上捜索実施。
- 伊豆大島の被害状況調査及び行方不明者捜索。
 - 10月16日 大島町対策本部にリエゾン2名を派遣。
 - 10月16日～17日 巡視船3隻、航空機1機により被害状況調査及び海上捜索を実施。
 - 10月17日 潜水士4名により、元町港内の潜水捜索実施。
 - 10月17日 日本赤十字社医師等5名及び救援機材を航空機により伊豆大島に空輸。
 - 10月18日 巡視船3隻により海上捜索実施。
 - 10月18日 潜水士9名により、元町港弘法浜付近海域の潜水捜索実施。
 - 10月19日 巡視船4隻により海上捜索実施。
 - 10月19日 午後零時12分ころ、元町港南方沖にて漂流遺体1名を発見、揚収。元町港にて警察に引渡し。
（22日、本災害における行方不明者と判明。）
 - 10月19日 潜水士9名により、元町港付近海域の潜水捜索実施。
 - 10月20日 巡視船3隻、航空機1機により海上捜索実施。
 - 10月20日 政府現地災害対策室（大島町役場に設置）に職員1名を派遣。

- 10月21日 巡視船3隻、航空機2機により海上搜索実施。
- 10月21日 潜水士9名により、元町港内の潜水搜索実施。
- 10月22日～23日 巡視船3隻により海上搜索等実施。
- 10月22日 航空機1機により海上搜索実施。
- 10月22日 大島町対策本部にリエゾン追加要員1名を派遣。
- 10月24日 巡視船艇3隻により海上搜索実施中。
- 10月24日 航空機1機により海上搜索実施。

平成25年10月24日
防 衛 省

台風26号に伴う行方不明者の搜索活動に係る災害派遣について
(12時00分現在)

※数値等は速報値であり、今後変わることがある。

また、下線部は、前回公表後からの変更箇所

1. 災害派遣の概要

- (1) 要請日時 平成25年10月16日(水)10時20分
(2) 要請元 東京都知事
(3) 要請先 陸上自衛隊第1師団長(練馬)
(4) 要請の概要 行方不明者の搜索活動
(5) 発生場所 東京都大島町

2. 防衛省・自衛隊の対応

(1) 防衛大臣指示

○【16日(水)10時40分】

離島災害であることを踏まえ、各自衛隊はもとより、関係省庁と協力して救助活動等に全力をあげることを。

○【16日(水)18時00分】

特に、増援部隊及び適切な資機材の早期投入、関係省庁との連携について留意すること。

○【19日(土)21時45分】

1 行方不明者搜索、救援活動にあたっては、より統合的な運用に努め、引き続き全力であたる一方、天候の急変などに充分留意し、関係機関が発する災害情報の周知徹底に努め二次災害の防止に充分留意すること。

2 被災地方公共団体及び関係機関の輸送支援にあたっては、自衛隊が保有する優れた輸送力を最大限に活用し、陸海空各自衛隊はもとより関係機関と連携して、引き続き迅速かつ効果的な支援を実施すること。

3 事態の変化に備えた十分な方策を検討し、万全な態勢をとること。

○【20日(日)21時49分】

平成25年(2013年)台風第26号に対する災害派遣の実施に関する自衛隊行動命令(東部方面総監を長とする伊豆大島災統合任務部隊を組織)

(2) 派遣部隊

陸自 第1普通科連隊、第1後方支援連隊(練馬)、第32普通科連隊(大宮)、第34普通科連隊(板妻)、東部方面航空隊、第1飛行隊(立川)、第12ヘリコプター隊(相馬原)、第1施設団(古河)、東部方面通信群、東部方面後方支援隊、第1施設大隊、東部方面総監部付隊(朝霞)、第1高射特科大隊、第1戦車大隊(駒門)、第12施設中隊(新町)、第44普通科連隊(福島)、第1ヘリコプター団(木更津)、第30普通科連隊(新発田)
東北方増強派遣部隊(第44普通科連隊、第11施設群、第6施設大隊、第6後方支援連隊)

海自 第21航空群(館山)、第1輸送隊(呉)

空自 第2輸送航空隊、入間ヘリコプター空輸隊(入間)、第3輸送航空隊(美保)、第1輸送航空隊(小牧)

(3) 派遣規模：人員約1,100名(延べ約4,060名)、車両約208両(延べ約636両)

航空機(延べ68機)、艦艇3隻(延べ17隻)

(4) 前回公表後の主な対応状況 (23日(水) 22時00分以降)

【23日(水)】

23時58分 東北方増強派遣部隊等(車両×3)を民間貨物船(1隻)にて東京港を
出港、05時55分大島到着。

※ 災害派遣要請後からの防衛省・自衛隊の対応は別紙のとおりです。

防衛省・自衛隊の対応（全体版）

1. 災害派遣までの経緯

10月16日（水）台風26号の影響により東京都大島町において、土砂災害による多数の行方不明者が発生し、同日10時20分、東京都知事より陸上自衛隊第1師団長に対して、行方不明者の搜索活動に係る災害派遣要請があり、同時刻受理した。

2. 主な対応状況

【16日（水）】

- 10時20分 東京都知事から第1師団長に対し、**災害派遣要請。**
（じ後、隷下航空部隊は天候回復の状況を注視し待機。）
- 11時28分 東部方面航空隊のUH-1（2機）が情報収集のため立川駐屯地を離陸。
- 11時34分 東部方面航空隊のUH-1（1機）が情報収集のため立川駐屯地を離陸。
（上記3機は、13時11分館山基地に着陸、給油後、再び偵察を実施し立川に着陸。）
- 11時57分 第1普通科連隊のFAST-Force（人員約10名）がUH-60JA（1機）にて練馬駐屯地を離陸、12時40分現地到着以降、行方不明者搜索活動を開始。（夜間については、投光器を用いて引き続き搜索活動を継続、以下同様）
- 12時28分 第1普通科連隊の搜索部隊（人員約40名）がUH-1（4機）にて練馬駐屯地を離陸、13時04分現地到着以降、行方不明者搜索活動を開始。
- 12時48分 第1普通科連隊の一次増援部隊（人員約30名、車両1両）がCH-47JA（2機）にて朝霞駐屯地を離陸、13時18分到着以降、行方不明者搜索活動を開始。
- 13時52分 第21航空群のUH-60J（1機）が患者空輸のため館山基地を離陸、15時04分現地到着後、3名の患者を収容。
- 15時07分 第21航空群のUH-60J（1機）が患者空輸のため館山基地を離陸、15時21分現地到着後、2名の患者を収容。
- 15時12分 第3輸送航空隊のC-1（1機）が大島町長（他2名）の輸送のため、美保基地を離陸、隠岐の島を經由し、16時53分大島空港到着。
- 17時04分 第2輸送航空隊のC-1（1機）が警視庁の機動部隊（人員22名）及び国交省のTEC-FORCE（人員2名）の人員空輸のため、入間基地を離陸、17時27分大島空港到着。
- 18時00分 防衛大臣、防衛副大臣、防衛大臣政務官より、今後の自衛隊の対応要領について指示。（特に、増援部隊及び適切な資機材の早期投入。関係省庁との連携について留意すること。）
- 19時30分 第2輸送航空隊のC-1（1機）が警視庁の増援部隊（人員47名）の人員空輸のため、入間基地を離陸、19時52分大島空港到着。
- 21時19分 第2輸送航空隊のC-1（1機）が国土交通省のTEC-FORCE（人員5名）及び消防応援部隊（第1派：人員19名）の人員空輸のため、入間基地を離陸、21時47分大島空港到着。
- 21時30分 第1輸送隊の輸送艦（おおすみ）が広島湾から横須賀に向けて出発。（18日の午前中に到着予定、じ後の災害派遣活動を想定して進出するもの。）
- 22時34分 第2輸送航空隊のC-1（1機）が消防応援部隊（第2派：人員1名、車両1両）の人員等空輸のため、入間基地を離陸、23時02分大島空港到着。
- 22時51分 第2輸送航空隊のC-1（1機）が消防応援部隊（第3派：人員1名、車両1両）の人員等空輸のため、入間基地を離陸、23時24分大島空

港到着。
23時53分 第34普通科連隊の二次増援部隊（第1派：人員約10名、車両1両）が第2輸送航空隊のC-1（1機）にて静浜基地を離陸、17日00時17分到着以降、行方不明者捜索活動を開始。

【17日(木)】

00時23分 第34普通科連隊の二次増援部隊（第2派：人員約30名）が第2輸送航空隊のC-1（1機）にて静浜基地を離陸、00時38分到着以降、行方不明者捜索活動を開始。
00時56分 第34普通科連隊の二次増援部隊（第3派：人員約30名）が第2輸送航空隊のC-1（1機）にて静浜基地を離陸、01時14分到着以降、行方不明者捜索活動を開始。
03時26分 第34普通科連隊の三次増援部隊（第1派：人員約40名）が第2輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、03時49分到着以降、行方不明者捜索活動を開始
03時42分 第34普通科連隊の三次増援部隊（第2派：人員約40名）が第2輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、04時15分到着以降、行方不明者捜索活動を開始
04時16分 第1普通科連隊の四次増援部隊（人員約40名）が第2輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、04時42分到着以降、行方不明者捜索活動を開始
04時44分 第2輸送航空隊のC-1（1機）が緊急消防援助隊（横浜）（第1派：人員7名）の人員等空輸のため、入間基地を離陸、05時09分大島空港到着。
05時21分 第2輸送航空隊のC-1（1機）が緊急消防援助隊（横浜）（第2派：人員2名、車両2両）の人員等空輸のため、入間基地を離陸、05時49分大島空港到着。
07時48分 東部方面航空隊のUH-1（2機）が情報収集のため立川駐屯地を離陸、10時00分立川駐屯地着陸。
10時31分 第2輸送航空隊のC-1（1機）が警視庁の特科車両隊等（第1派：人員33名）の人員空輸のため、入間基地を離陸、11時01分大島空港到着。
12時19分 第2輸送航空隊のC-1（1機）が警視庁の特科車両隊等（第2派：人員33名）の人員空輸のため、入間基地を離陸、12時45分大島空港到着。
13時10分 第2輸送航空隊のC-1（1機）が警視庁の特科車両隊等（第3派：人員33名）の人員空輸のため、入間基地を離陸、13時29分大島空港到着。
14時10分 第2輸送航空隊のC-1（1機）が緊急消防援助隊（川崎）（第1派：人員2名、車両1両）の人員空輸のため、入間基地を離陸、14時42分大島空港到着。
14時43分 第2輸送航空隊のC-1（1機）が緊急消防援助隊（川崎）（第2派：人員2名、車両1両）の人員空輸のため、入間基地を離陸、15時10分大島空港到着。

※ 民間貨物船にて、自衛隊の車両23両を大島へ輸送。

【18日(金)】

07時00分 第1輸送隊の輸送艦（おおすみ）が横須賀基地に入港、08時00分頃から、第1施設団等の部隊（人員約130名、車両約50両）の積載作業を開始。
07時57分 東部方面航空隊のUH-1（2機）が情報収集のため立川駐屯地を離陸。
09時54分 第2輸送航空隊のC-1（1機）が警視庁車両×1の空輸のため、入間

- 基地を離陸、10時27分大島空港到着。(第1派)
- 11時18分 第2輸送航空隊のC-1(1機)が警視庁車両×1の空輸のため、入間基地を離陸、11時45分大島空港到着。(第2派)
- 12時33分 輸送艦(おおすみ)に車両等の積載を完了、横須賀基地を出港。
- 15時38分 輸送艦(おおすみ)が伊豆大島の弘法ヶ浜沖に到着、15時39分より車両等の搬出を逐次、LCAC(エアクッション艇)×2にて、弘法ヶ浜への揚陸を開始。(20時45分時点で、約1/3の車両等を揚陸完了)
- 15時48分 東部方面隊の輸送車両×2を第1輸送航空隊のC-130(1機)にて入間基地を離陸、16時27分大島空港到着。

【19日(土)】

- 02時45分 第3輸送航空隊のC-1(1機)が緊急消防援助隊(浜松)(人員6名、車両1両)の人員等空輸のため、浜松基地を離陸、03時19分大島空港到着。
- 03時23分 第2輸送航空隊のC-1(1機)が緊急消防援助隊(さいたま)(人員2名、車両1両)の人員等空輸のため、入間基地を離陸、03時43分大島空港到着。
- 04時27分 東部方面隊の輸送車両×1を第1輸送航空隊のC-130(1機)にて入間基地を離陸、05時02分大島空港到着。
- 04時58分 第2輸送航空隊のC-1(1機)が緊急消防援助隊(静岡)(人員2名、車両1両)の人員等空輸のため、静浜基地を離陸、05時38分大島空港到着。
- 05時11分 第2輸送航空隊のC-1(1機)が緊急消防援助隊(富士市)(人員5名、車両1両)の人員等空輸のため、静浜基地を離陸、05時48分大島空港到着。
- 06時11分 第1輸送航空隊のC-130(1機)が東京消防庁車両×2の空輸のため、入間基地を離陸、06時44分大島空港到着。
- 16時30分 降雨に伴う二次災害の危険性から、行方不明者捜索活動を一次中断。第1輸送隊の輸送艦(くにさき)がLCAC増強のため、呉基地から横須賀方面に向け出港。
- 17時23分 輸送艦(おおすみ)から弘法ヶ浜への車両等の揚陸を完了、18時14分横須賀基地に向け大島沖を出発。
- 21時25分 輸送艦(おおすみ)が横須賀基地に入港。

【20日(日)】

- 02時00分 第2輸送航空隊のC-1(1機)が緊急消防援助隊(横浜)(人員2名、車両1両)の人員等空輸のため、入間基地を離陸、02時27分大島空港到着。
- 07時53分 第1輸送隊の輸送艦(おおすみ)へ第1師団等(人員約40名、車両約20両)及び警視庁特殊救助隊等(人員7名、車両5両)の積載作業を開始、09時54分大島沖に向け出港。
- 11時02分 土砂災害の恐れがある長沢地区の火葬場から、安置されているご遺体(16体)の搬送を12時23分完了。
- 11時50分 第2輸送航空隊のC-1(1機)が大島医療センターの入院患者(14名)の島外避難を行うため、搬送先の都立広尾病院の医師等3名とともに入間基地を離陸、大島空港において、第1便7名を収容、13時28分木更津駐屯地到着。
- 12時30分 輸送艦(おおすみ)が大島の弘法ヶ浜沖に到着、車両等の搬出を逐次、LCAC(エアクッション艇)にて、弘法ヶ浜への揚陸を開始。
- 14時43分 第2輸送航空隊のC-1(1機)が大島医療センターの入院患者7名を第2便として収容するため木更津駐屯地を離陸、16時14分木更津駐屯地到着。

- 16時01分 第1輸送航空隊のC-130(1機)が東京都の準備した土嚢袋、内閣府(人員1名)の衛星通信機材、緊急消防援助隊(さいたま)(人員6名)の人員等空輸のため、入間基地を離陸、16時38分大島空港到着。
- 17時22分 第1輸送航空隊のC-130(1機)が東京都の準備した土嚢袋の空輸のため、入間基地を離陸、17時58分大島空港到着。

【21日(月)】

- 04時26分 輸送艦(おおすみ)から弘法ヶ浜への車両等の揚陸を完了。
- 05時30分 輸送艦(くにさき)が大島沖に到着、輸送艦(おおすみ)と合流し、06時30分(おおすみ)と(くにさき)のLCAC×1を搭載替え完了、(おおすみ)は横須賀基地へ、(くにさき)は呉基地に向けそれぞれ出発。
- 13時00分 第1普通科連隊の第五次増援部隊(第1派:人員約10名、車両×1)を第2輸送航空隊のC-1(1機)にて入間基地を離陸、13時31分大島空港到着。
- 14時00分 東北方増強派遣部隊(人員約500名、車両約145両)が前進を開始、20時以降、逐次、入間基地、横須賀基地及び武山駐屯地にそれぞれ到着予定。
- 15時00分、大島町立つばき小学校付近において、自衛隊の搜索部隊により、行方不明者を発見。
- 15時32分 第1普通科連隊の第五次増援部隊(第2派:人員約20名、車両×1)を第3輸送航空隊のC-1(1機)にて入間基地を離陸、16時00分大島空港到着。
- 16時04分 第1輸送航空隊の車両×1を第1輸送航空隊のC-130(1機)にて入間基地を離陸、16時38分大島空港到着。
- 21時57分 東北方増強派遣部隊(第1派:人員約10名、車両×2)を第2輸送航空隊のC-1(1機)にて入間基地を離陸、22時26分大島空港到着。
- 22時20分 第1普通科連隊及び第34普通科連隊の搜索部隊により、大島町立つばき小学校付近において、行方不明者を発見。
- 22時33分 東北方増強派遣部隊(第2派:人員約10名、車両×2)を第3輸送航空隊のC-1(1機)にて入間基地を離陸、23時00分大島空港到着。
- 22時57分 東北方増強派遣部隊(第3派:人員約20名、車両×2)を第1輸送航空隊のC-130(1機)にて入間基地を離陸、23時28分大島空港到着。
- 23時14分 東北方増強派遣部隊(第4派:人員約10名、車両×1)を第1輸送航空隊のC-130(1機)にて入間基地を離陸、23時48分大島空港到着。
- 23時52分 東北方増強派遣部隊(第5派:人員約70名)を第1輸送航空隊のC-130(1機)にて入間基地を離陸、00時25分大島空港到着。

【22日(火)】

- 00時32分 東北方増強派遣部隊(第6派:人員約70名)を第1輸送航空隊のC-130(1機)にて入間基地を離陸、01時04分大島空港到着。
- 02時58分 東北方増強派遣部隊(第7派:車両×2)を第3輸送航空隊のC-1(1機)にて入間基地を離陸、03時25分大島空港到着。
- 03時30分 東北方増強派遣部隊(第8派:人員約10名、車両×2)を第2輸送航空隊のC-1(1機)にて入間基地を離陸、03時58分大島空港到着。
- 03時38分 東北方増強派遣部隊(第9派:車両×2)を第1輸送航空隊のC-130(1機)にて入間基地を離陸、04時16分大島空港到着。
- 03時49分 東北方増強派遣部隊(第10派:人員約10名、車両×2)を第1輸送航空隊のC-130(1機)にて入間基地を離陸、04時36分大島空港到着。
- 04時37分 東北方増強派遣部隊(第11派:車両×1)を第1輸送航空隊のC-1

- 30 (1機) にて入間基地を離陸、05時09分大島空港到着。
- 04時44分 東北方増強派遣部隊 (第12派: 人員約10名、車両×1) を第1輸送航空隊のC-130 (1機) にて入間基地を離陸、05時19分大島空港到着。
- 05時29分 東北方増強派遣部隊 (第13派: 車両×1) を第2輸送航空隊のC-1 (1機) にて入間基地を離陸、05時56分大島空港到着。
- 05時56分 東北方増強派遣部隊 (第14派: 車両×1) を第3輸送航空隊のC-1 (1機) にて入間基地を離陸、06時23分大島空港到着。
- 06時39分 東北方増強派遣部隊 (第15派: 車両×1) を第1輸送航空隊のC-130 (1機) にて入間基地を離陸、07時14分大島空港到着。
- 06時54分 東北方増強派遣部隊 (第16派: 車両×1) を第1輸送航空隊のC-130 (1機) にて入間基地を離陸、07時49分大島空港到着。
- 07時29分 東北方増強派遣部隊 (第17派: 車両×1) を第1輸送航空隊のC-130 (1機) にて入間基地を離陸、08時04分大島空港到着。
- 07時38分 東北方増強派遣部隊 (第18派: 車両×1) を第1輸送航空隊のC-130 (1機) にて入間基地を離陸、08時14分大島空港到着。
- 08時00分 東北方増強派遣部隊 (第19派: 人員約10名、車両×1) を第2輸送航空隊のC-1 (1機) にて入間基地を離陸、08時32分大島空港到着。
- 08時38分 第1輸送隊の輸送艦 (おおすみ) に東北方増強派遣部隊 (第20派: 人員約70名、車両約30両) の積載を完了、09時10分大島沖に向け出港し、11時38分到着。20時50分、車両等の揚陸完了。
- 11時39分 東北方増強派遣部隊 (第21派: 車両×1) を第3輸送航空隊のC-1 (1機) にて入間基地を離陸、12時03分大島空港到着。
- 12時14分 東北方増強派遣部隊 (第22派: 車両×1) を第3輸送航空隊のC-1 (1機) にて入間基地を離陸、12時46分大島空港到着。
- 12時20分 第30普通科連隊 (第1派: 人員約10名) を第12ヘリコプター隊のUH-60JA (1機) にて北宇都宮駐屯地を離陸、13時12分大島空港到着。
- 12時27分 東北方増強派遣部隊 (第23派: 人員約10名、車両×1) を第2輸送航空隊のC-1 (1機) にて入間基地を離陸、12時55分大島空港到着。
- 12時56分 第30普通科連隊 (第2派: 人員約10名、車両1両) を第12ヘリコプター隊のCH-47JA (1機) にて北宇都宮駐屯地を離陸、13時50分大島空港到着。
- 12時59分 東北方増強派遣部隊 (第24派: 車両×2) を第2輸送航空隊のC-1 (1機) にて入間基地を離陸、13時29分大島空港到着。
- 13時44分 東北方増強派遣部隊 (第25派: 車両×1) を第2輸送航空隊のC-1 (1機) にて入間基地を離陸、14時09分大島空港到着。
- 14時08分 東北方増強派遣部隊 (第26派: 人員約10名、車両×2) を第1輸送航空隊のC-130 (1機) にて入間基地を離陸、14時48分大島空港到着。
- 15時37分 第30普通科連隊 (第3派: 人員約10名、車両2両) を第12ヘリコプター隊のCH-47JA (2機) にて立川駐屯地を離陸、16時06分大島空港到着。
- 15時48分 第30普通科連隊 (第4派: 人員約20名、車両2両) を第1ヘリコプター団のCH-47JA (2機) にて立川駐屯地を離陸、16時21分大島空港到着。
- 16時01分 第30普通科連隊 (第5派: 車両2両) を第1ヘリコプター団のCH-47JA (2機) にて立川駐屯地を離陸、16時33分大島空港到着。
- 16時16分 東北方増強派遣部隊 (第27派: 人員2名、車両×1) を第1輸送航空隊のC-130 (1機) にて入間基地を離陸、16時48分大島空港到着。

- 着。
- 17時20分 第30普通科連隊(第6派:人員約10名、車両3両)を第12ヘリコプター隊のCH-47JA(3機)にて立川駐屯地を離陸、17時51分大島空港到着。
- 18時00分 東北方増強派遣部隊(第28派:人員2名、車両×1)を第1輸送航空隊のC-130(1機)にて入間基地を離陸、18時27分大島空港到着。
- 18時33分 東北方増強派遣部隊(第29派:人員1名、車両×1)を第1輸送航空隊のC-130(1機)にて入間基地を離陸、19時03分大島空港到着。
- 第30普通科連隊(第7派:人員約60名、車両×2)を第1ヘリコプター団のCH-47JA(3機)にて立川駐屯地を離陸、19時09分大島空港到着。
- 18時52分 東北方増強派遣部隊(第30派:車両×1)を入間ヘリコプター空輸隊のCH-47(1機)にて入間基地を離陸、19時29分大島空港到着。
- 19時20分 東北方増強派遣部隊(第31派:糧食3トン)を入間ヘリコプター空輸隊のCH-47(1機)にて入間基地を離陸、19時55分大島空港到着。
- 19時26分 東北方増強派遣部隊(第32派:人員4名、車両×2)を第2輸送航空隊のC-1(1機)にて入間基地を離陸、19時52分大島空港到着。
- 19時37分 東北方増強派遣部隊(第33派:人員2名、車両×2)を第3輸送航空隊のC-1(1機)にて入間基地を離陸、20時06分大島空港到着。
- 20時43分 東北方増強派遣部隊(第34派:人員約10名、車両×1)を第1輸送航空隊のC-130(1機)にて入間基地を離陸、21時14分大島空港到着。
- 21時22分 東北方増強派遣部隊(第35派:車両×2)を第1輸送航空隊のC-130(1機)にて入間基地を離陸、21時50分大島空港到着。
- 22時12分 東北方増強派遣部隊(第36派:人員約10名、車両×1)を第1輸送航空隊のC-130(1機)にて入間基地を離陸、22時41分大島空港到着。
- 23時17分 東北方増強派遣部隊(第37派:車両×2)を第1輸送航空隊のC-130(1機)にて入間基地を離陸、23時47分大島空港到着。
- 23時51分 東北方増強派遣部隊(第38派:車両×1)を第2輸送航空隊のC-1(1機)にて入間基地を離陸、00時19分大島空港到着。

【23日(水)】

- 00時01分 東北方増強派遣部隊(第39派:人員約10名、車両×1)を第3輸送航空隊のC-1(1機)にて入間基地を離陸、00時28分大島空港到着。
- 00時32分 東北方増強派遣部隊(第40派:車両×2)を第1輸送航空隊のC-130(1機)にて入間基地を離陸、01時07分大島空港到着。
- 01時05分 東北方増強派遣部隊(第41派:車両×2)を第1輸送航空隊のC-130(1機)にて入間基地を離陸、01時48分大島空港到着。
- 01時56分 東北方増強派遣部隊(第42派:人員約10名、車両×2)を第1輸送航空隊のC-130(1機)にて入間基地を離陸、02時25分大島空港到着。
- 03時17分 東北方増強派遣部隊(第43派:車両×2)を第1輸送航空隊のC-130(1機)にて入間基地を離陸、03時49分大島空港到着。
- 03時34分 東北方増強派遣部隊(第44派:人員約10名、車両×2)を第1輸送航空隊のC-130(1機)にて入間基地を離陸、04時22分大島空港到着。
- 04時20分 東北方増強派遣部隊(第45派:車両×2)を第1輸送航空隊のC-130(1機)にて入間基地を離陸、04時51分大島空港到着。

- 04時54分 東北方増強派遣部隊(第46派:人員約10名、車両×2)を第1輸送航空隊のC-130(1機)にて入間基地を離陸、05時22分大島空港到着。
- 06時25分 東北方増強派遣部隊(第47派:車両×2)を第2輸送航空隊のC-1(1機)にて入間基地を離陸、06時53分大島空港到着。
- 06時32分 東北方増強派遣部隊(第48派:車両×1)を第3輸送航空隊のC-1(1機)にて入間基地を離陸、07時01分大島空港到着。
- 07時57分 東北方増強派遣部隊(第49派:車両×1)を第2輸送航空隊のC-1(1機)にて入間基地を離陸、08時21分大島空港到着。
- 08時46分 第1輸送隊の輸送艦(おおすみ)に東北方増強派遣部隊(第50派:人員約80名、車両約40両)の積載を完了し、大島沖に向け出港。
- 09時39分 東北方増強派遣部隊(第51派:車両×1)を第2輸送航空隊のC-1(1機)にて入間基地を離陸、10時08分大島空港到着。
- 10時58分 東北方増強派遣部隊(第52派:人員約10名、車両×1)を第2輸送航空隊のC-1(1機)にて入間基地を離陸、11時26分大島空港到着。
- 11時59分 大島沖に到着した第1輸送隊の輸送艦(おおすみ)から、逐次陸揚げを開始(人員約80名、車両約40両)。20時01分陸揚げ完了。
- 12時35分 東北方増強派遣部隊(第53派:車両×1)を第2輸送航空隊のC-1(1機)にて入間基地を離陸、12時58分大島空港到着。
- 12時42分 搜索活動中の部隊により、丸塚橋付近において、行方不明者を発見。
- 12時47分 東北方増強派遣部隊(第54派:車両×1)を第3輸送航空隊のC-1(1機)にて入間基地を離陸、13時05分大島空港到着。
- 12時53分 搜索活動中の部隊により、椿園付近において、行方不明者を発見。
- 13時30分 東北方増強派遣部隊(第55派:車両×2)を第2輸送航空隊のC-1(1機)にて入間基地を離陸、13時58分大島空港到着。
- 13時52分 東北方増強派遣部隊(第56派:人員約10名、車両×1)を第2輸送航空隊のC-1(1機)にて入間基地を離陸、14時21分大島空港到着。
- 14時31分 東部方面航空隊のUH-1(2機)が立川基地を離陸、15時12分大島空港到着後、1名の患者を収容(付き添い等含む)し、東京ヘリポートで消防に引き渡し。
- 15時50分 東北方増強派遣部隊(第57派:人員約10名、車両×1)を第2輸送航空隊のC-1(1機)にて入間基地を離陸、16時25分大島空港到着。
- 16時04分 東北方増強派遣部隊(第58派:車両×1)を第2輸送航空隊のC-1(1機)にて入間基地を離陸、16時37分大島空港到着。
- 17時00分 東北方増強派遣部隊(第59派:車両×1)を第2輸送航空隊のC-1(1機)にて入間基地を離陸、17時20分大島空港到着。
- 17時11分 東北方増強派遣部隊(第60派:車両×1)を第3輸送航空隊のC-1(1機)にて入間基地を離陸、17時37分大島空港到着。
- 17時44分 東北方増強派遣部隊(第61派:車両×1)を第2輸送航空隊のC-1(1機)にて入間基地を離陸、18時00分大島空港到着。
- 18時03分 東北方増強派遣部隊(第62派:車両×1)を第2輸送航空隊のC-1(1機)にて入間基地を離陸、18時32分大島空港到着。
- 18時12分 東北方増強派遣部隊(第63派:人員約10名、車両×2)を第2輸送航空隊のC-1(1機)にて入間基地を離陸、18時42分大島空港到着。
- 20時38分 東北方増強派遣部隊(第64派:簡易トイレセット)を第2輸送航空隊のC-1(1機)にて入間基地を離陸、21時07分大島空港到着。
- 23時58分 東北方増強派遣部隊等(車両×3)を民間貨物船(1隻)にて東京港を

出港、05時55分大島到着。

(以上)

台風第26号による被害情報（第11報）

※これは速報値であり、数値等は今後も変わることがある。
※下線部は、前回からの変更箇所。

1. 文部科学省関係の被害情報（10月24日15時00分時点）

(1) 人的被害

・目下確認中だが、現在のところ、学校管理下における被害の情報なし。

(2) 物的被害

都道府県名	国立学校施設 (校)	公立学校施設 (校)	私立学校施設 (校)	社会教育・体育、 文化施設等 (施設)	文化財等 (件)	研究施設等 (施設)	計					
北海道		13		2			15					
青森県				1			1					
岩手県		39		4	4		47					
宮城県		2	1	1			4					
秋田県				1			1					
福島県		11		4			15					
茨城県		18		13	1	1	33					
栃木県		45	1	13	6		65					
群馬県		2			4		6					
埼玉県				4			4					
千葉県	2	73	2	105	5		187					
東京都	3	53		6			62					
神奈川県				4	4		8					
新潟県		1		1			2					
富山県				1			1					
石川県	1						1					
福井県				2	1		3					
山梨県				1			1					
長野県	1	6					7					
静岡県	1			2			3					
三重県		1		3			4					
滋賀県				1			1					
京都府	1						1					
兵庫県				2			2					
奈良県					1		1					
鳥取県		2					2					
岡山県				5			5					
長崎県				2			2					
計	9	266	4	178	26	1	484					
1都1道 1府25県	大 高専 共同利用	7 1 1	幼 小 中 高 特 その他	2 134 67 57 4 2	幼 太	1 3	社会教育 青年・少年の家 社会体育 文化施設	117 9 43 9	国宝 重文 史跡 名勝 天然 伝建群 登録 登録記念物	1 3 12 1 5 2 1 1	独法	1※

・主な被害状況：倒木、建具・ガラス損傷、屋根破損、法面崩壊、囲障損傷 等

※ 独立行政法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所において、汚染除去場の屋根材が一部損傷。ただし、本施設は、平成18年11月から汚染除去作業を実施しておらず、放射性廃棄物及び放射性物質は保管されていない。念のため汚染検査を実施し、汚染が無いことを確認。

2. 短縮休校等の状況 (10月24日の状況 15時00分時点)

・都道府県教育委員会から報告があり把握できた短縮休校等の状況は以下のとおり。

臨時休校	1都	6校 (東京(大島町)6(小2、中2、高2))
短縮授業	1都	2校 (東京(大島町)2(小1、中1))

3. 文部科学省の対応

- ・北海道から中国・四国地方の各都県教育委員会に対し、通学時を含めた児童生徒等の安全確保及び二次災害の防止を要請(10月15日11時7分)。
- ・関係省庁災害警戒会議に施設企画課担当官が出席(10月15日11時30分)。
- ・文部科学省災害情報連絡室(室長:施設企画課長)を設置(10月16日9時30分)。
- ・関係省庁災害対策会議に防災推進室長が出席(10月16日11時30分)。
- ・関係省庁災害対策会議に防災推進室長が出席(10月17日13時00分)。
- ・関係都道府県教育委員会に対し、台風第27号による二次被害を防止するため、前もって応急復旧や立入禁止等の措置を行い、児童生徒等の安全を確保するよう要請(10月18日15時16分)。
- ・関係省庁災害対策会議に防災推進室長が出席(10月18日17時15分)。
- ・台風第26号による被害を踏まえ、都道府県教育委員会等に対し、風水害への適切な対応(自ら判断し行動するよう指導等)について再周知を実施(10月21日)。
- ・関係省庁災害対策会議に防災推進室長が出席(10月21日18時00分)。
- ・関係省庁災害対策会議に防災推進室長が出席(10月22日16時30分)。
- ・関係省庁災害対策会議に防災推進室長が出席(10月23日17時45分)。

4. 今後の対応

引き続き教育委員会等と連携を密にしつつ、被害状況等の収集に努める。

※(独)国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて、大島町(東京都)の島外避難者約50名を受入(10月23日)。今後、追加受入の予定。

<担当> 文教施設企画部施設企画課防災推進室 室長 森 政之(内線2988) 専門官 松下 洋介(内線3674) 電話:(代表)03-5253-4111(直通)03-6734-2290

平成25年台風第26号による被害状況等について（第18報）

※ これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

※ 下線部は、前回からの変更箇所

平成25年10月24日

10時00分現在

内閣府

1. 気象状況（気象庁情報：10月23日15:00現在）

（1）気象の概況と見通し

【概況】

- ・10月11日03時にマリアナ諸島付近で発生した台風第26号は、16日明け方に大型で強い勢力で伊豆諸島北部を通過し、その後16日15時に三陸沖で温帯低気圧となった。
- ・この台風により、東日本、北日本の太平洋側を中心に大雨となった。特に東京都大島町では、1時間に100ミリ以上の猛烈な雨が降り、24時間雨量が824ミリに達するなど、記録的な大雨となった。また、全国的に20メートル以上の非常に強い風が吹き、北海道襟裳岬では34.9メートル、宮城県女川町では33.6メートル、千葉県銚子市では33.5メートルの猛烈な風を記録した。

【24日から30日までの見通し】

- ・強い台風第27号は、23日12時現在、南大東島の南の海上にあって、毎時20キロの速さで西北西に進んでいる。
- ・台風は強い勢力を維持しながら、24日にかけて南大東島に接近する見込み。
- ・その後台風は北東に進路を変え、25日から27日にかけて西日本から東日本に接近するおそれがある。
- ・台風の接近に伴い、大東島地方では24日にかけて猛烈な風となり、周辺の海域は猛烈にしける見込み。沖縄地方と奄美地方も24日にかけて非常に強い風が吹き、大しけとなる見込み。
- ・台風の北上に伴い前線が活発化し、24日にかけては、九州地方や四国地方で非常に激しい雨が降り、西日本を中心に大雨となるおそれ。その後27日にかけて西日本から北日本の広い範囲で雨と風の強まるどころがある見込み。
- ・暴風、高波に厳重に警戒。河川の増水やはん濫、低い土地の浸水、土砂災害に警戒。落雷や竜巻などの激しい突風にも注意。
- ・一方、猛烈な台風第28号は南鳥島の南南西の海上を西北西に進んでおり、今後小笠原近海に進み、その後進路を北から北東に変えて日本から遠ざかる見込み。
- ・今後の気象情報に注意。
- ・28日から30日にかけては高気圧に覆われ、全国的に概ね晴れる見込み。

【伊豆大島の気象について】

- ・弱い雨が降っている。24日から27日にかけて前線や台風の影響で雨が強まる見込み。
- ・25日から27日にかけては、台風の接近により、風が強まる見込み。
- ・台風からのうねりが入っており、伊豆大島近海では27日まで波の高い状態が続く。

（2）大雨等の状況（10月14日0時～10月16日24時）

・主な1時間降水量

（アメダス観測値）

東京都	大島	122.5 ミリ	16日 3時 53分まで
東京都	大島北ノ山	64.0 ミリ	16日 4時 19分まで
茨城県	鹿嶋	62.5 ミリ	16日 5時 54分まで
千葉県	千葉	61.5 ミリ	16日 5時 39分まで
千葉県	船橋	58.5 ミリ	16日 5時 54分まで
千葉県	香取	55.5 ミリ	16日 6時 11分まで
茨城県	銚田	53.5 ミリ	16日 6時 27分まで

千葉県	勝浦	50.5 ミリ	15日 20時 06分まで
東京都	東京	49.5 ミリ	16日 5時 25分まで
千葉県	佐倉	49.5 ミリ	16日 6時 02分まで
(気象レーダー等による解析(※))			
東京都	大島町	120 ミリ以上	16日 04時 00分まで
茨城県	行方市	約 80 ミリ	16日 06時 30分まで
長野県	富士見町	約 80 ミリ	16日 08時 00分まで
茨城県	鹿嶋市	約 70 ミリ	16日 06時 00分まで
茨城県	潮来市	約 70 ミリ	16日 06時 30分まで
千葉県	千葉市	約 70 ミリ	16日 06時 00分まで
千葉県	市川市	約 70 ミリ	16日 06時 30分まで
千葉県	松戸市	約 70 ミリ	16日 06時 00分まで
千葉県	成田市	約 70 ミリ	16日 06時 30分まで
千葉県	鎌ヶ谷市	約 70 ミリ	16日 06時 30分まで
千葉県	香取市	約 70 ミリ	16日 06時 00分まで
東京都	利島村	約 70 ミリ	16日 02時 00分まで

・主な24時間降水量

(アメダス観測値)

東京都	大島	824.0 ミリ	16日 8時 20分まで
東京都	大島北ノ山	412.0 ミリ	16日 8時 20分まで
静岡県	天城山	395.5 ミリ	16日 9時 30分まで
千葉県	鋸南	370.5 ミリ	16日 10時 20分まで
茨城県	鹿嶋	362.5 ミリ	16日 14時 10分まで
千葉県	香取	351.5 ミリ	16日 12時 20分まで
千葉県	坂畑	336.5 ミリ	16日 11時 20分まで
千葉県	成田	327.0 ミリ	16日 12時 10分まで
千葉県	木更津	323.5 ミリ	16日 11時 50分まで
千葉県	館山	321.5 ミリ	16日 9時 40分まで

(気象レーダー等による解析(※))

東京都	大島町	約 800 ミリ	16日 08時 00分まで
静岡県	伊豆市	約 500 ミリ	16日 08時 00分まで
千葉県	富津市	約 450 ミリ	16日 08時 00分まで
茨城県	鹿嶋市	約 400 ミリ	16日 11時 00分まで
茨城県	潮来市	約 400 ミリ	16日 11時 00分まで
茨城県	行方市	約 400 ミリ	16日 11時 00分まで
千葉県	君津市	約 400 ミリ	16日 08時 00分まで
千葉県	香取市	約 400 ミリ	16日 11時 00分まで
千葉県	鋸南町	約 400 ミリ	16日 08時 00分まで
東京都	利島村	約 400 ミリ	16日 06時 00分まで
静岡県	伊東市	約 400 ミリ	16日 08時 00分まで

・主な期間降水量

(アメダス観測値)

東京都	大島	824.0 ミリ
東京都	大島北ノ山	412.5 ミリ
静岡県	天城山	399.0 ミリ

千葉県	鋸南	370.5 ミリ
茨城県	鹿嶋	362.5 ミリ
千葉県	香取	351.5 ミリ
千葉県	坂畑	338.0 ミリ
千葉県	成田	327.0 ミリ
千葉県	木更津	323.5 ミリ
千葉県	館山	321.5 ミリ

(気象レーダー等による解析(※))

東京都	大島町	約 800 ミリ
静岡県	伊豆市	約 500 ミリ
千葉県	富津市	約 450 ミリ
茨城県	鹿嶋市	約 400 ミリ
茨城県	潮来市	約 400 ミリ
茨城県	行方市	約 400 ミリ
千葉県	木更津市	約 400 ミリ
千葉県	君津市	約 400 ミリ
千葉県	香取市	約 400 ミリ
千葉県	鋸南町	約 400 ミリ
東京都	利島村	約 400 ミリ
静岡県	伊東市	約 400 ミリ

・主な最大風速

(アメダス観測値)

北海道	えりも岬	34.9m/s	(北北東)	16日 9時 49分
宮城県	江ノ島	33.6m/s	(北北西)	16日 8時 25分
千葉県	銚子	33.5m/s	(北東)	16日 14時 56分
北海道	納沙布	25.1m/s	(南南西)	16日 4時 11分
東京都	八丈島	25.0m/s	(北北東)	16日 10時 12分
北海道	根室	24.5m/s	(北北西)	16日 19時 00分
東京都	神津島	24.4m/s	(北北西)	16日 5時 35分
岡山県	奈義	23.8m/s	(北)	16日 2時 35分
東京都	八重見ヶ原	23.6m/s	(南南西)	16日 4時 28分
千葉県	成田	23.5m/s	(北北西)	16日 7時 36分
鳥取県	湖山	23.5m/s	(北)	16日 1時 54分

・主な最大瞬間風速

(アメダス観測値)

北海道	えりも岬	46.9m/s	(北北西)	16日 8時 19分
千葉県	銚子	46.1m/s	(北北東)	16日 9時 32分
宮城県	江ノ島	45.5m/s	(南南西)	16日 3時 34分
東京都	八丈島	44.7m/s	(南南西)	16日 3時 16分
東京都	八重見ヶ原	43.2m/s	(北北西)	16日 5時 52分
東京都	神津島	39.1m/s	(北)	16日 6時 50分
千葉県	館山	38.5m/s	(北北東)	16日 10時 09分
神奈川県	三浦	37.0m/s	(北)	16日 6時 30分
北海道	根室	36.7m/s	(北北西)	16日 18時 53分
岡山県	奈義	36.7m/s	(北)	16日 3時 13分

(3) 波浪の状況 (10月14日0時～10月16日24時)

・主な波浪最高値【気象庁所管】

京都府	経ヶ岬	7.9m	10月16日 06時00分
静岡県	石廊崎	8.6m	10月16日 07時00分

・主な波浪最高値【国土交通省港湾局所管】

沖縄県	中城湾港	6.4m	10月15日 08時20分
鹿児島県	志布志港	7.4m	10月15日 14時00分
福岡県	玄界灘	7.2m	10月16日 00時20分
島根県	浜田港	6.0m	10月16日 00時00分
鳥取県	鳥取港	6.6m	10月16日 02時40分
兵庫県	柴山港	7.3m	10月16日 05時20分
和歌山県	潮岬	8.2m	10月16日 01時20分
静岡県	御前崎港	9.9m	10月16日 04時40分
静岡県	清水港	6.1m	10月16日 07時20分
茨城県	鹿島港	7.5m	10月16日 09時40分
茨城県	茨城港常陸那珂	6.6m	10月16日 07時40分
福島県	小名浜港	7.5m	10月16日 11時40分
岩手県	久慈港	7.3m	10月16日 14時00分
青森県	八戸港	7.1m	10月16日 11時40分
GPS 波浪計	和歌山南西沖	6.2m	10月16日 02時40分
GPS 波浪計	三重尾鷲沖	9.6m	10月16日 02時40分
GPS 波浪計	伊勢湾口沖	8.9m	10月16日 05時00分
GPS 波浪計	静岡御前崎沖	11.0m	10月16日 06時00分
GPS 波浪計	福島県沖	8.8m	10月16日 11時40分
GPS 波浪計	宮城中部沖	8.4m	10月16日 14時20分
GPS 波浪計	宮城北部沖	9.4m	10月16日 16時00分
GPS 波浪計	岩手南部沖	9.5m	10月16日 17時40分
GPS 波浪計	岩手中部沖	9.1m	10月16日 19時20分
GPS 波浪計	岩手北部沖	8.4m	10月16日 16時20分
GPS 波浪計	青森東岸沖	7.6m	10月16日 09時20分

(4) 潮位の状況 (10月14日0時～10月16日24時)

・主な最高潮位(波浪の影響による短周期変動を除去した値)【気象庁所管】

岩手県	宮古(臨時)	標高 100cm	10月16日 13時13分
-----	--------	----------	---------------

2. 人的・物的被害の状況（消防庁調べ：10月24日9:00現在）

都道府 県名	人的被害				住家被害						非住家被害	
	死者 人	行方 不明者 人	負傷者		全壊 棟	半 壊 棟	一部 破損 棟	床上 浸水 棟	床下 浸水 棟	合計 棟	公共 建物 棟	その 他 棟
			重傷 人	軽傷 人								
北海道							92		1	93		
青森県							4			4		2
岩手県				4			40			40		
宮城県			1	2	1	2	54		4	61		1
山形県							1			1		
福島県				1			8		7	15		2
茨城県			1	12	7	6	50	89	368	520		
栃木県			1	17	1	3	173		2	179		4
群馬県			1	1		1	18			19		
埼玉県			1	11			12	109	933	1,054		1
千葉県	1		2	18	6	5	100	1,237	2,563	3,911		
東京都	31	14		2	30		1	2	25	58	3	15
神奈川県	1		2	11			58		9	67		
新潟県				3						0		
富山県			1							0		
長野県				1						0		
静岡県	1		5	3		1	8			9		
愛知県				3						0		
三重県			1							0		
鳥取県							1			1		
福岡県			1							0		
合 計	34	14	17	89	45	18	620	1,437	3,912	6,032	3	25

※ 東京都の死者について、31名中30名及び行方不明者14名は大島町で発生したもの

※ 東京都の住家被害については確認中

※ 神奈川県二宮町の行方不明者については、本災害に起因するものではないと判断されたもの

○死者の状況（消防庁調べ：10月24日9:00現在）

【東京都】

- ・町田市において川に流され行方不明となっていた67歳女性が発見され、死亡確認（10月16日）
- ・大島町の死者発見場所：元町神達18名、元町丸塚2名、元町大金砂2名、元町3丁目3名、元町2丁目2名、元町（以下不詳）1名、海上2名

（※ 死者発見場所については警察庁調べ）

【静岡県】

- ・富士宮市において突風であおられ転倒し、重傷を負った80歳女性が死亡（10月17日）

【神奈川県】

- ・平塚市において高所から転落し、重傷を負った61歳男性が死亡（10月22日）

【千葉県】

- ・成田市において土砂崩れにより行方不明となっていた56歳男性が発見され、死亡確認（10月19日）

○行方不明者の状況（消防庁調べ：10月24日9:00現在）

東京都：大島町において14名が行方不明

3. 避難状況等

(1) 避難指示、勧告（消防庁調べ：10月24日9:00現在）

都道府県名	市区町村名	避難指示				避難勧告			
		対象世帯数	対象人数	指示日時	解除日時	対象世帯数	対象人数	勧告日時	解除日時
青森県	鯉ヶ沢町	1	1	10月16日 12時55分	10月22日 10時00分				
	小計	1	1			0	0		
岩手県	盛岡市					518	1,497	10月16日 10時50分	10月16日 15時45分
	野田村					251	689	10月16日 11時50分	10月16日 14時35分
	小計	0	0			769	2,186		
山形県	山形市					222	697	10月16日 10時35分	10月16日 12時00分
	小計	0	0			222	697		
埼玉県	川越市	1,574	3,711	10月16日 5時25分	10月16日 11時30分				
	小計	1,574	3,711			0	0		
千葉県	千葉市					4,412	10,184	10月16日 5時13分	10月16日 9時00分
	館山市					40	100	10月16日 5時20分	10月16日 8時30分
千葉県	木更津市					40	344	10月16日 5時10分	10月16日 14時45分
						3,451	8,455	10月16日 5時20分	10月16日 8時20分
千葉県	茂原市					4,495	9,486	10月16日 5時00分	10月16日 8時20分
						5,387	12,663	10月16日 5時50分	10月16日 14時40分
千葉県	佐倉市	1,455	2,842	10月16日 7時10分	10月16日 16時20分				
						540	1,320	10月16日 7時18分	10月16日 14時45分
千葉県	市原市	2,588	6,139	10月16日 6時30分	10月16日 11時00分	2,588	6,139	10月16日 4時40分	10月16日 6時30分
						344	726	10月16日 11時00分	10月16日 12時00分
千葉県	君津市							10月16日 6時10分	10月16日 9時45分
		3,360	8,840	10月16日 3時00分	10月16日 13時18分	3,360	8,840	10月16日 1時50分	10月16日 3時00分
千葉県	君津市	1,962	5,407	10月16日 4時00分	10月16日 13時16分	1,962	5,407	10月16日 13時18分	10月16日 18時00分
		3,374	8,004	10月16日 7時30分	10月16日 13時14分	3,374	8,004	10月16日 6時10分	10月16日 7時30分
千葉県	富津市							10月16日 13時14分	10月16日 18時00分
						81	243	10月16日 4時50分	10月16日 9時25分
千葉県	袖ヶ浦市					171	441	10月16日 4時15分	10月16日 9時25分
		1,360	3,690	10月16日 7時30分	10月16日 11時30分	425	1,056	10月16日 5時30分	10月16日 9時25分
千葉県	白井市	3	8	10月16日 8時00分	10月16日 17時00分				
						52	238	10月16日 7時00分	10月16日 12時00分
千葉県	南房総市					518	1,298	10月16日 2時45分	10月16日 15時00分
						4	11	10月16日 1時13分	10月16日 10時10分
千葉県	匝瑳市					90	100	10月16日 7時55分	10月16日 10時15分
						971	2,649	10月16日 12時05分	10月16日 17時25分
千葉県	香取市					14	23	10月16日 22時05分	10月16日 14時00分
						1	1	10月16日 5時43分	10月16日 14時00分
千葉県	いすみ市					2	3	10月16日 6時00分	10月16日 14時00分
						5	6	10月16日 7時00分	10月16日 17時00分
千葉県	栄町					2	3	10月16日 9時00分	10月16日 17時00分
						7	25	10月16日 7時45分	10月16日 17時00分
千葉県	多古町					7	25	10月16日 11時00分	10月16日 17時00分
						9	13	10月16日 14時30分	10月17日 8時00分
千葉県	横芝光町					223	518	10月16日 8時00分	10月16日 10時30分
						39	87	10月16日 1時40分	10月16日 14時45分
	小計	14,102	34,930			32,614	78,408		
東京都	大島町					1,000	1,900	10月19日 17時05分	10月21日 8時00分
						200	400	10月19日 17時15分	10月21日 8時00分
東京都	神津島村							10月19日 18時38分	10月21日 8時00分
						確認中	322	10月16日 0時20分	10月16日 7時20分
	小計	0	0			1,200	2,622		
神奈川県	横浜市					5	12	10月16日 12時15分	
						1	2	10月16日 5時20分	10月17日 13時00分
神奈川県	横須賀市					1	6	10月16日 6時15分	10月17日 17時00分
						4	11	10月16日 8時30分	10月21日 16時00分
	小計	0	0			11	31		
長野県	栄村					22	60	10月15日 19時00分	10月16日 16時00分
	小計	0	0			22	60		
滋賀県	栗東市					173	601	10月15日 21時30分	10月16日 6時00分
	小計	0	0			173	601		
合計		15,677	38,642			35,011	84,605		

(2) 避難状況（内閣府情報：10月24日9:00現在）

- ・東京都：大島町（避難勧告は解除されているが、23日17:00現在、避難所への自主避難者は39名）

(3) 孤立の状況（消防庁情報：10月19日9:00現在）

- ・現在、孤立の情報なし

4. その他被害の状況

(1) 土砂災害（国土交通省調べ：10月23日15:00現在）

○土石流等（1都1件）

- ・東京都 1件（大島町1）

○地すべり（1県1件）

- ・新潟県 1件（妙高市1）

○がけ崩れ（4都県62件）

- ・茨城県 9件（鉾田市2、行方市4、かすみがうら市1、竜ヶ崎市2）
- ・千葉県 21件（勝浦市2、香取市3、成田市2、市原市3、木更津市3、八千代市2、東金市1、印西市2、大網白里市1、横芝光町1、富津市1）
- ・東京都 1件（大島町1）
- ・神奈川県 31件（横浜市3、横須賀市24、逗子市1、三浦市2、鎌倉市1）

※各被災箇所とも被災状況について詳細調査中

○平成23年台風第12号による大雨で生じた河道閉塞の状況

土砂災害防止法に基づく緊急調査を実施している奈良県・和歌山県の河道閉塞5箇所について、現在のところ、大きな変状や施設被害等はなし。

(2) 河川（国土交通省調べ：10月23日15:00現在）

○国管理河川の出水状況

- ・現在、計画高水位を超えている河川 0水系0河川
- ・現在、はん濫危険水位を超えている河川 0水系0河川
- ・現在、避難判断水位を超えている河川 0水系0河川
- ・現在、はん濫注意水位を超えている河川 0水系0河川

(3) ライフライン

○電力（経済産業省調べ：10月18日17:20現在）

- ・北海道電力(株)
①停電戸数： 0戸（延べ停電数 約 20,992戸）
- ・東北電力(株)
①停電戸数： 0戸（延べ停電数 約 22,198戸）
- ・東京電力(株)
①停電戸数： 0戸（延べ停電数 約 287,000戸）
- ・中部電力(株)
①停電戸数： 0戸（延べ停電数 約 34,180戸）
- ・北陸電力(株)
①停電戸数： 0戸（延べ停電数 約 1,754戸）
- ・関西電力(株)
①停電戸数： 0戸（延べ停電数 約 7,070戸）
- ・中国電力(株)
①停電戸数： 0戸（延べ停電数 約 43,100戸）
- ・四国電力(株)
①停電戸数： 0戸（延べ停電数 約 460戸）
- ・九州電力(株)
①停電戸数： 0戸（延べ停電数 約 2,103戸）
- ・沖縄電力(株)
①停電戸数： 0戸（延べ停電数 約 100戸）

○都市ガス（経済産業省調べ：10月21日17:30現在）

- ・東京ガス
東京都江東区、神奈川県横浜市及び鎌倉市で、差し水により供給支障（3か所、計213戸）が発生。
（復旧済）
- ・京葉ガス
千葉県白井市で、土砂崩れによる道路崩壊により埋設されたガス管が損傷。（応急措置済。）

○水道（厚生労働省調べ：10月23日15:00現在）

県、市町村名	最大 断水戸数	現在の 断水戸数	断水期間	被害状況
【静岡県】 伊東市	110戸	(復旧済)	H25.10.16	
【東京都】 大島町	約3,000戸	約20戸 ※土砂災害等 で居住不能な 区域を除く	H25.10.16～	導水管・送水管・ 配水管破損
八丈町	約1,600戸	(復旧済)	H25.10.16	
【千葉県】 三芳水道企業団	50戸	(復旧済)	H25.10.16	
千葉県水道局	13戸	(復旧済)	H25.10.16	
成田市	1戸	(復旧済)	H25.10.16 ～H25.10.18	給水管破損
富津市	1戸	(復旧済)	H25.10.16	
鋸南町	480戸	(復旧済)	H25.10.17	
【茨城県】 鉾田市	2戸	(復旧済)	H25.10.16	
行方市	8戸	(復旧済)	H25.10.16	
笠間市	約200戸	(復旧済)	H25.10.16	
【岩手県】 北上市	2,209戸	(復旧済)	H25.10.16	
盛岡市	13戸	(復旧済)	H25.10.16	
陸前高田市	73戸	(復旧済)	H25.10.16 ～H25.10.17	
宮古市	9戸	(復旧済)	H25.10.16 ～H25.10.17	
【群馬県】 板倉町	1,300戸	(復旧済)	H25.10.16	

○応急給水状況（10月23日15:00現在）

【東京都】

(大島町) 給水車による応急給水

・東京都水道局の支援体制

応急給水車(2台)、特別緊急車(1台)、職員8名体制

給水袋(6,000枚)、350ペットボトル水(10,000本)を支援

・土砂崩れにより甚大な被害を受けた元町神達地区は断水が長期化する見込み

・土砂被害が著しく住民が避難している区域以外については、配水システムの切り替えを実施

○通信関係の状況（総務省調べ：10月23日15:30現在）

	事業者	被害状況等
固定電話	NTT東日本	・124回線（東京都）の電話回線が断線 ・26回線の専用線が断線
	NTT西日本	・被害なし
	NTTコミュニケーションズ	・被害なし
	KDDI	・被害なし
	ソフトバンクテレコム	・1回線の専用線が断線
携帯電話等	NTTドコモ	・1局（東京都：1局）が停波
	KDDI（au）	・4局（埼玉県：2局、千葉県：2局）が停波
	ソフトバンクモバイル	・2→1局（栃木県：1局→復旧、東京都：1局）が停波
	イー・アクセス	・1局（東京都）が停波→復旧済み
	ウィルコム	・復旧済み
	UQコミュニケーションズ	・復旧済み
	ワイレスアイプランニング	・復旧済み

○放送関係の状況（総務省調べ：10月23日15:30現在）

<地上波>

	事業者・影響世帯数等	被害状況等
東京都	・NHK及び民放6社（全局停波） ・障害エリア：東京都八丈町の一部 ・影響：約60世帯 （復旧済）	・商用電源停止後、非常用電源が尽きたことにより、停波。商用電源の回復に伴い復旧。 ・10月16日13:58～15:23 （1時間25分停波）
宮城県	・NHK及び民放4社（全局停波） ・障害エリア：宮城県気仙沼市の一部 ・影響：約300世帯 （復旧済）	・倒木により商用電源が停止し、停波。商用電源の回復に伴い復旧。 ・10月16日12:15～16:22 （4時間7分停波）
静岡県	・民放4社 ・障害エリア：東伊豆町周辺 ・影響：約1,400世帯 （復旧済）	・商用電源が停止後、非常用発電機が機能不全に陥ったことから、停波。予備の非常用発電機の稼働により復旧。 ・10月16日4:00～17日16:00 （36時間停波）
茨城県	・茨城放送のAMラジオ親局及び中継局 ・障害エリア：茨城県全域 ・影響：茨城県全域 （復旧済）	・台風の強風により、アンテナ設備が故障して停波した模様。現在、応急措置により復旧済み。 ・10月16日8:11～9:05 （54分間停波）

(4) 道路 (国土交通省調べ : 10月23日 14:00 現在)

- 高速道路 : 被災による通行止めなし
- 直轄国道 : 被災による通行止めなし
- 有料道路 (公社) : 被災による通行止めなし

○都道府県管理国道 : 被災による通行止め 1 区間

路線名	区間名	被災状況	備考
国道 338 号	青森県佐井村野平～むつ市脇野沢源藤城	路肩崩落	10/16 16:00 全面通行止 迂回路 : 有 孤立集落 : 無 人身・物損 : 無

- 都道府県道 : 現在 9 区間で通行止め (倒木、法面崩落、路面陥没、土砂流出等)
(群馬県 1、神奈川県 1、千葉県 5、静岡県 1、鳥取県 1)

(5) 交通機関

○鉄道関係 (国土交通省調べ : 10月23日 15:00 現在)

- ・現在、2 事業者 2 路線 運転休止

事業者名	線名	運転休止区間	運転休止		運転再開		主な被害状況等
JR東日本	久留里線	久留里駅～上総亀山駅間	10/16	5:08			土砂崩壊(上総松丘駅～上総亀山間駅)
小湊鉄道	小湊鉄道線	里見駅～養老溪谷駅	10/16	始発	10/20	始発	
		養老溪谷駅～上総中野駅	10/16	始発			盛土損壊(養老溪谷駅～上総中野駅間)

○航空関係 (国土交通省調べ : 10月23日 15:00 現在)

- ・空港施設等被害情報なし
- ・欠航便なし
- ・10月16日から東京都の要請を受け、航空保安業務の提供を8時間から24時間対応としている

(6) 文教施設等（文部科学省調べ：10月23日15:00現在）

区分	被災箇所数
国立学校施設	9
公立学校施設	256
私立学校施設	
社会教育・体育、文化施設等	178
文化財等	15
研究施設等	1※
計	459

・主な被害状況：倒木、建具・ガラス損傷、屋根破損、法面崩壊、囲障損傷 等

※ 独立行政法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所において、汚染除去場の屋根材が一部損傷。ただし、本施設は、平成18年11月から汚染除去作業を実施しておらず、放射性廃棄物及び放射性物質は保管されていない。念のため汚染検査を実施し、汚染が無いことを確認。

(7) 農林水産関係（農林水産省調べ：10月23日15:00現在）

区分	主な被害	被害数	被害地域 (現在30都道府県から報告あり)
農作物等	農作物等の損傷	7,724 ha	北海道、岩手県、宮城県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、千葉県、東京都、神奈川県、長野県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、高知県、沖縄県
	生乳の廃棄	9.5トン	北海道、愛知県
	養鶏の死亡	100羽	北海道
	ビニールハウスの破損	2,437件	北海道、岩手県、宮城県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、高知県
	牛舎等の破損	14件	北海道、愛知県、京都府、鳥取県、岡山県
農地・農業用施設関係	農地の損壊	9箇所	福島県、茨城県、千葉県、神奈川県
	農業用施設の損壊	33箇所	岩手県、宮城県、福島県、茨城県、千葉県、東京都、新潟県
林野関係	林地荒廃	34箇所	茨城県、栃木県、千葉県、東京都
	治山施設	10箇所	茨城県、千葉県、静岡県、鳥取県
	林道施設等	130箇所	宮城県、福島県、千葉県、東京都、新潟県、山梨県、滋賀県
水産関係	漁船	117隻	北海道、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、東京都、和歌山県
	漁港施設	12漁港	青森県、岩手県、千葉県、東京都、静岡県、高知県
	養殖施設	110件	岩手県、宮城県、千葉県
	漁具	11件	北海道、岩手県、宮城県、茨城県、千葉県
	水産物	210トン	宮城県
	共同利用施設	15施設	岩手県、宮城県、茨城県、千葉県

注：被害については、現時点で判明しているものを記載しており、引き続き調査中。

(8) 社会福祉施設等関係 (厚生労働省調べ : 10月23日15:00現在)

- ・北海道で5ヶ所被災 (雨漏り、屋根破損等)
 - ・東京都で9ヶ所被災 (雨漏り、屋根破損、浸水等)
 - ・神奈川県で6ヶ所被災 (雨漏り、屋根破損等)
 - ・千葉県で133ヶ所被災 (雨漏り、屋根破損、浸水等)
 - ・栃木県で12ヶ所被災 (雨漏り、屋根破損等)
 - ・茨城県で26ヶ所被災 (雨漏り、屋根破損等)
 - ・愛知県で28ヶ所被災 (雨漏り、屋根破損等)
- いずれも人的被害なし。

(9) 医療施設等関係 (厚生労働省調べ : 10月23日15:00現在)

- ・北海道で2ヶ所被災 (停電)
 - ・群馬県で1ヶ所被災 (床上浸水)
 - ・栃木県で16ヶ所被災 (雨漏り、窓ガラス破損等)
 - ・千葉県で26ヶ所被災 (床上浸水、雨漏り、窓ガラス破損等)
- いずれも人的被害なし。

(10) 観光関係 (国土交通省調べ : 10月23日15:00現在)

- ・東京都の登録旅館の1施設において土砂流入の被害あり
- ・茨城県の非登録の宿泊施設1施設において土砂流入、1施設において温泉設備の被害あり

(11) その他

○がれきの発生状況 (環境省調べ : 10月21日18:00現在)

- ・現在、調査中

5. 政府の主な対応

(1) 内閣総理大臣指示

- ・安倍内閣総理大臣から以下の指示が発せられた。(10月16日9:00)

1. 緊張感を持って被害状況の把握に努めること。
2. 被災者の救命・救助を第一に、救出活動に全力を尽くすこと。
3. ライフラインの復旧など、関係省庁一体となって応急対策に当たること。

- ・安倍内閣総理大臣から以下の指示が発せられた。(10月24日3:15)

1. 今後の大雨等に対し、引き続き緊張感を持って、警戒にあたること。
2. 関係省庁と地方公共団体が緊密に連携し、国民に対する適時的確な情報の提供に努めるとともに、避難・誘導等住民の安全対策に万全を期すこと。
3. 被害の拡大または新たな発生に備え、災害応急対策が万全に行えるよう態勢を整えること。

(2) 内閣総理大臣による現地調査

- ・安倍内閣総理大臣が東京都大島町の被災地を調査予定であったが、19日以降の雨に備え住民が避難することになったことから取りやめ。

(3) 政府調査団の派遣等

- ・ 古屋内閣府特命担当大臣（防災）を団長とする政府調査団を東京都大島町に派遣（10月19日）
- ・ 西村内閣府副大臣が、前田東京都副知事と今後の対策について確認（10月23日）

(4) 政府現地災害対策室の設置

- ・ 台風第26号により大きな被害が生じた東京都大島町において、台風第27号の接近が懸念されることから、住民の避難や二次災害防止対策をはじめとする災害応急対策を、現地において、被災地方公共団体及び関係省庁が一体となって迅速かつ確に実施するため、政府現地災害対策室（室長：内閣府大臣官房審議官（防災担当））を設置（8府省庁、東京都、大島町）（10月19日14:00）

(5) 災害応急体制の整備

- ・ 官邸情報連絡室の設置（10月16日7:06）

(6) 関係省庁災害対策会議等の開催

- ・ 関係省庁災害警戒会議を開催し、今後の気象状況の見通し及び各省庁の対応状況について情報共有を実施（10月15日11:30）
- ・ 関係省庁災害対策会議を開催し、今後の気象状況の見通し及び被害状況並びに各省庁の対応状況について情報共有を行うとともに以下のとおり確認した。（10月16日11:30）

○台風第26号による大雨等への対応にあたっては、総理指示を踏まえるとともに、以下のとおり、関係地方公共団体と連携を密にし、対応に万全を期することとする。

1. 迅速に被害状況等を把握し、関係省庁間で情報共有を図ること
2. 被災した地域における被害の拡大防止に努めること
3. 台風第26号が暴風域を伴いながら北上中であることを踏まえ、今後の気象状況を注視しながら、緊張感を持って、警戒・監視にあたること

- ・ 古屋内閣府特命担当大臣（防災）、西村内閣府副大臣、亀岡内閣府政務官、松本内閣府政務官の出席のもと、第2回関係省庁災害対策会議を開催（10月17日13:00）
- ・ 古屋内閣府特命担当大臣（防災）、西村内閣府副大臣、亀岡内閣府政務官、松本内閣府政務官の出席のもと、第3回関係省庁災害対策会議を開催し、以下のとおり確認した。（10月18日17:15）

○台風第26号による大雨等への対応にあたっては、総理指示を踏まえるとともに、以下のとおり、関係地方公共団体と連携を密にし、対応に万全を期することとする。

1. 迅速に被害状況等を把握し、関係省庁間で情報共有を図ること
2. 台風第27号の接近が見込まれることから、今後の気象状況を注視しながら、緊張感を持って、警戒・監視にあたるとともに、被害の拡大防止に努めること
3. 被災者の方が一日も早く通常の生活に戻れるように対応すること
4. 避難勧告の発出のあり方など、今回の災害対応における課題について、関係省庁において早急に検討すること

- ・ 古屋内閣府特命担当大臣（防災）、西村内閣府副大臣、松本内閣府政務官の出席のもと、第4回関係省庁災害対策会議を開催し、以下のとおり確認した。（10月21日18:00）

1. 台風第27号の接近が見込まれることから、今後の気象状況を注視しながら、緊張感を持って警戒・監視にあたること
2. 住民の避難を含めた被害の拡大防止について、関係省庁一体となって東京都及び大島町と緊密に連携しながら、万全を期すること
3. 政府現地災害対策室を十分にサポートすること

- ・西村内閣府副大臣、松本内閣府政務官の出席のもと、第5回関係省庁災害対策会議を開催し、以下のとおり確認した。(10月22日16:30)

1. 今後、台風第27号の接近に伴い、雨や風が強まることが見込まれることから、今後の気象状況を注視し、緊張感を持って警戒・監視にあたること
2. 高齢者及び障がい者の方々を中心とした島外への避難を含めた被害の拡大防止について、関係省庁一体となって東京都及び大島町と緊密に連携し、万全を期すこと
3. 政府現地災害対策室を十分にサポートすること

- ・西村内閣府副大臣、松本内閣府政務官の出席のもと、第6回関係省庁災害対策会議を開催し、以下のとおり確認した。(10月23日17:45)

1. 今後、台風第27号の接近に伴い、雨や風が強まることが見込まれることから、今後の気象状況を注視し、緊張感を持って警戒・監視にあたること
2. 高齢者及び障がい者の方々を中心とした島外への避難を含めた被害の拡大防止について、関係省庁一体となって東京都及び大島町と緊密に連携し、万全を期すこと
3. 政府現地災害対策室を十分にサポートすること
4. 大島町以外の地域においても、被害の発生を防ぐため、市町村が迅速かつ適切に避難勧告等を発令できるよう、地方公共団体への情報提供や助言などを積極的に行うこと

(7) 災害救助法の適用

東京都において多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受ける恐れが生じ、多数の住家に被害が生じたため。

- ・東京都：大島町(10月16日適用)

また、千葉県において住家に多数の被害が生じたため。

- ・千葉県：茂原市(10月16日適用)

(8) 被災者生活再建支援法の適用

- ・東京都：大島町(10月16日適用)
- ・千葉県：茂原市(10月16日適用)

(9) 自衛隊の災害派遣

- ・東京都知事から第1師団長に対し、災害派遣要請(10月16日10:20)
- ・東部方面航空隊のUH-1(2機)が情報収集のため立川駐屯地を離陸(10月16日11:28)
- ・東部方面航空隊のUH-1(1機)が情報収集のため立川駐屯地を離陸(10月16日11:34)
- ・第1普通科連隊のFAST-Force(人員約10名)がUH-60(1機)にて練馬駐屯地を離陸(10月16日11:58)、12:40現地到着以降、行方不明者捜索活動を開始。
- ・第1普通科連隊の捜索部隊(人員約40名)がUH-1(4機)にて練馬駐屯地を離陸(10月16日12:28)、13:04現地到着以降、行方不明者捜索活動を開始。
- ・第1普通科連隊の増援部隊(人員約30名、車両1両)がCH-47JA(2機)にて朝霞駐屯地を離陸(10月16日12:29)、13:18到着以降、行方不明者捜索活動を開始。
- ・第72航空群のUH-60J(1機)が患者空輸のため館山基地を離陸(10月16日13:50)、15:00現地到着後、3名の患者を収容。
- ・第72航空群のUH-60J(1機)が患者空輸のため館山基地を離陸(10月16日15:10)、15:30現地到着後、2名の患者を収容。
- ・第3輸送航空隊のC-1(1機)が大島町長の輸送のため、美保基地を離陸(10月16日15:12)、隠岐の島を経由し、16:53大島空港到着。

- ・第2輸送航空隊のC-1（1機）が警視庁の機動部隊（人員22名）及び国交省のTEC-FORCE（人員2名）の人員空輸のため、入間基地を離陸（10月16日17:04）、17:27大島空港到着。
- ・防衛大臣、防衛副大臣、防衛大臣政務官より、今後の自衛隊の対応要領について指示。（特に、増援部隊及び適切な資機材の早期投入。関係省庁との連携について留意すること。）（10月16日18:00）
- ・第2輸送航空隊のC-1（1機）が警視庁の増援部隊（人員47名）の人員空輸のため、入間基地を離陸（10月16日19:30）、19:52大島空港到着
- ・第2輸送航空隊のC-1（1機）が国土交通省のTEC-FORCE（人員5名）及び消防応援部隊（第1派：人員19名）の人員空輸のため、入間基地を離陸（10月16日21:19）、21:47大島空港到着。
- ・第1輸送隊の輸送艦（おおすみ）が広島湾から横須賀に向けて出発。（10月16日21:30）（10月18日の午前中に到着予定、じ後の災害派遣活動を想定して進出するもの。）
- ・第2輸送航空隊のC-1（1機）が消防応援部隊（第2派：人員1名、車両1両）の人員等空輸のため、入間基地を離陸（10月16日22:34）、23:02大島空港到着。
- ・第2輸送航空隊のC-1（1機）が消防応援部隊（第3派：人員1名、車両1両）の人員等空輸のため、入間基地を離陸（10月16日22:51）、23:24大島空港到着。
- ・第34普通科連隊の二次増援部隊（第1派）（人員約10名、車両1両）が第2輸送航空隊のC-1（1機）にて静浜基地を離陸（10月16日23:53）、17日0:17到着以降、行方不明者捜索活動を開始。
- ・第34普通科連隊の二次増援部隊（第2派）（人員約30名）が第2輸送航空隊のC-1（1機）にて静浜基地を離陸（10月17日0:23）、0:38到着以降、行方不明者捜索活動を開始。
- ・第34普通科連隊の二次増援部隊（第3派）（人員約30名）が第2輸送航空隊のC-1（1機）にて静浜基地を離陸（10月17日0:56）、1:14到着以降、行方不明者捜索活動を開始。
- ・第34普通科連隊の三次増援部隊（第1派）（人員約40名）が第2輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸（10月17日3:26）、3:49到着以降、行方不明者捜索活動を開始。
- ・第34普通科連隊の三次増援部隊（第2派）（人員約40名）が第2輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸（10月17日3:42）、4:15到着以降、行方不明者捜索活動を開始。
- ・第1普通科連隊の四次増援部隊（人員約40名）が第2輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸（10月17日4:16）、4:42到着以降、行方不明者捜索活動を開始。
- ・第2輸送航空隊のC-1（1機）が緊急消防援助隊（横浜）（第1派：人員7名）の人員等空輸のため、入間基地を離陸（10月17日4:44）、5:09大島空港到着。
- ・第2輸送航空隊のC-1（1機）が緊急消防援助隊（横浜）（第2派：人員2名、車両2両）の人員等空輸のため、入間基地を離陸（10月17日5:21）、5:49大島空港到着。
- ・東部方面航空隊のUH-1（2機）が情報収集のため立川駐屯地を離陸、10:00立川駐屯地着陸（10月17日7:48）
- ・第2輸送航空隊のC-1（1機）が警視庁の特科車両隊等（第1派：人員33名）の人員空輸のため、入間基地を離陸、11:01大島空港到着（10月17日10:31）
- ・輸送艦（おおすみ）が横須賀基地に入港、8:00頃から、第1施設団等の部隊（人員約130名、車両約50両）の積載作業を開始（10月18日7:00）
- ・東部方面航空隊のUH-1（2機）が情報収集のため立川駐屯地を離陸（10月18日7:57）
- ・第2輸送航空隊のC-1（1機）が警視庁車両×1の空輸のため、入間基地を離陸、10:27大島空港到着（第1派）（10月18日9:54）

- ・第2輸送航空隊のC-1(1機)が警視庁車両×1の空輸のため、入間基地を離陸、11:45大島空港到着(第2派)(10月18日11:18)
- ・輸送艦(おおすみ)に車両等の積載を完了、横須賀基地を出港(10月18日12:33)
- ・輸送艦(おおすみ)が伊豆大島の弘法ヶ浜沖に到着、15:39より車両等の搬出を逐次、LCAC(エアクッション艇)×2にて弘法ヶ浜への揚陸を開始(20:45時点で約1/3の車両等と揚陸完了)
- ・東部方面隊の輸送車両×2を第1輸送航空隊のC-130(1機)にて入間基地を離陸、16:27大島空港到着(10月18日15:48)
- ・第3輸送航空隊のC-1(1機)が緊急消防援助隊(浜松)(人員6名、車両1両)の人員等空輸のため、浜松基地を離陸、3:19大島空港到着(10月19日2:45)
- ・第2輸送航空隊のC-1(1機)が緊急消防援助隊(さいたま)(人員2名、車両1両)の人員等空輸のため、入間基地を離陸、3:43大島空港到着(10月19日3:23)
- ・東部方面隊の輸送車両×1を第1輸送航空隊のC-130(1機)にて入間基地を離陸、5:02大島空港到着(10月19日4:27)
- ・第2輸送航空隊のC-1(1機)が緊急消防援助隊(静岡)(人員2名、車両1両)の人員等空輸のため、静岡基地を離陸、5:38大島空港到着(10月19日4:58)
- ・第2輸送航空隊のC-1(1機)が緊急消防援助隊(富士市)(人員5名、車両1両)の人員等空輸のため、静岡基地を離陸、5:48大島空港到着(10月19日5:11)
- ・第1輸送航空隊のC-130(1機)が東京消防庁車両×2の空輸のため、入間基地を離陸、6:44大島空港到着(10月19日6:11)
- ・降雨に伴う二次災害の危険性から、行方不明者捜索活動を一次中断。第1輸送隊の輸送艦(くにさき)がLCAC増強のため、呉基地から横須賀方面に向け出港(10月19日16:30)
- ・輸送艦(おおすみ)から弘法ヶ浜への車両等の揚陸を完了、18:14横須賀基地に向け大島沖を出発(10月19日17:23)
- ・輸送艦(おおすみ)が横須賀基地に入港(10月19日21:25)
- ・第2輸送航空隊のC-1(1機)が緊急消防援助隊(横浜)(人員2名、車両1両)の人員等空輸のため、入間基地を離陸、2:27大島空港到着(10月20日2:00)
- ・第1輸送隊の輸送艦(おおすみ)へ第1師団等(人員約40名、車両約20両)及び警視庁特殊救助隊等(人員7名、車両5両)の積載作業を開始、9:54大島沖に向け出港(10月20日7:53)
- ・土砂災害の恐れがある長沢地区の火葬場から、安置されているご遺体(16体)の搬送を12:23完了(10月20日11:02)
- ・第2輸送航空隊のC-1(1機)が大島医療センターの入院患者(14名)の島外避難を行うため、搬送先の都立広尾病院の医師等3名とともに入間基地を離陸、大島空港において、第1便7名を收容、13:28木更津駐屯地到着(10月20日11:50)
- ・輸送艦(おおすみ)が大島の弘法ヶ浜沖に到着、車両等の搬出を逐次、LCAC(エアクッション艇)にて、弘法ヶ浜への揚陸を開始(10月20日12:30)
- ・第2輸送航空隊のC-1(1機)が大島医療センターの入院患者7名を第2便として收容するため木更津駐屯地を離陸、16:14木更津駐屯地到着(10月20日14:43)
- ・第1輸送航空隊のC-130(1機)が東京都の準備した土嚢袋、内閣府(人員1名)の衛星通信機材、緊急消防援助隊(さいたま)(人員6名)の人員等空輸のため、入間基地を離陸、16:38大島空港到着(10月20日16:01)
- ・第1輸送航空隊のC-130(1機)が東京都の準備した土嚢袋の空輸のため、入間基地を離陸、17:58大島空港到着(10月20日17:22)
- ・平成25年(2013年)台風第26号に対する災害派遣の実施に関する自衛隊行動命令(東部方面総監を長とする伊豆大島災統合任務部隊を組織)(10月20日21:49)
- ・輸送艦(おおすみ)から弘法ヶ浜への車両等の揚陸を完了(10月21日4:26)
- ・輸送艦(くにさき)が大島沖に到着、輸送艦(おおすみ)と合流し、6:30(おおすみ)と(くにさき)のLCAC×1を搭載替え完了、(おおすみ)は横須賀基地へ、(くにさき)は呉基地に向けそれぞれ出発(10月21日5:30)

- ・第1普通科連隊及び第34普通科連隊の搜索部隊（人員約400名、車両約80両）により搜索活動を実施。15:00、大島町立つばき小学校付近において、自衛隊の搜索部隊により、行方不明者を発見（10月21日8:30）
- ・第1普通科連隊の第五次増援部隊（第1派）（人員約10名、車両×1）を第2輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、13:31大島空港到着（10月21日13:00）
- ・東北方増強派遣部隊（人員約500名、車両約145両）が前進を開始、20:00以降、逐次、入間基地、横須賀基地及び武山駐屯地にそれぞれ到着予定（10月21日14:00）
- ・第1普通科連隊の第五次増援部隊（第2派）（人員約20名、車両×1）を第3輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、16:00大島空港到着（10月21日15:32）
- ・第1輸送航空隊の車両×1を第1輸送航空隊のC-130（1機）にて入間基地を離陸、16:38大島空港到着（10月21日16:04）
- ・東北方増強派遣部隊（第1派）（人員約10名、車両×2）を第2輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、22:26大島空港到着（10月21日21:57）
- ・第1普通科連隊及び第34普通科連隊の搜索部隊により、大島町立つばき小学校付近において、行方不明者を発見（10月21日22:20）
- ・東北方増強派遣部隊（第2派）（人員約10名、車両×2）を第3輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、23:00大島空港到着（10月21日22:33）
- ・東北方増強派遣部隊（第3派）（人員約20名、車両×2）を第1輸送航空隊のC-130（1機）にて入間基地を離陸、23:28大島空港到着（10月21日22:57）
- ・東北方増強派遣部隊（第4派）（人員約10名、車両×2）を第1輸送航空隊のC-130（1機）にて入間基地を離陸、23:48大島空港到着（10月21日23:14）
- ・東北方増強派遣部隊（第5派）（人員約70名）を第1輸送航空隊のC-130（1機）にて入間基地を離陸、0:25大島空港到着（10月21日23:52）
- ・東北方増強派遣部隊（第6派）（人員約70名）を第1輸送航空隊のC-130（1機）にて入間基地を離陸、1:04大島空港到着（10月22日0:32）
- ・東北方増強派遣部隊（第7派）（車両×2）を第3輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、3:25大島空港到着（10月22日2:58）
- ・東北方増強派遣部隊（第8派）（人員約10名、車両×2）を第2輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、3:58大島空港到着（10月22日3:30）
- ・東北方増強派遣部隊（第9派）（車両×2）を第1輸送航空隊のC-130（1機）にて入間基地を離陸、4:16大島空港到着（10月22日3:38）
- ・東北方増強派遣部隊（第10派）（約10名、車両×2）を第1輸送航空隊のC-130（1機）にて入間基地を離陸、4:36大島空港到着（10月22日3:49）
- ・東北方増強派遣部隊（第11派）（車両×2）を第1輸送航空隊のC-130（1機）にて入間基地を離陸、5:09大島空港到着（10月22日4:37）
- ・東北方増強派遣部隊（第12派）（約10名、車両×2）を第1輸送航空隊のC-130（1機）にて入間基地を離陸、5:19大島空港到着（10月22日4:44）
- ・東北方増強派遣部隊（第13派）（車両×2）を第2輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、5:56大島空港到着（10月22日5:29）
- ・東北方増強派遣部隊（第14派）（約10名、車両×1）を第3輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、6:23大島空港到着（10月22日5:56）

- ・ 東北方増強派遣部隊（第15派）（車両×1）を第1輸送航空隊のC-130（1機）にて入間基地を離陸、7:14大島空港到着（10月22日6:39）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第16派）（車両×1）を第1輸送航空隊のC-130（1機）にて入間基地を離陸、7:49大島空港到着（10月22日6:54）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第17派）（車両×1）を第1輸送航空隊のC-130（1機）にて入間基地を離陸、8:04大島空港到着（10月22日7:29）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第18派）（車両×1）を第1輸送航空隊のC-130（1機）にて入間基地を離陸、8:14大島空港到着（10月22日7:38）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第19派）（約10名、車両×1）を第2輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、8:32大島空港到着（10月22日8:00）
- ・ 第1輸送隊の輸送艦（おおすみ）に東北方増強派遣部隊（第15派）（人員約70名、車両約30両）の積載を完了、9:10大島沖に向け出港。11:38到着。20:50、車両等の揚陸完了（10月22日8:38）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第21派）（車両×1）を第3輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、12:03大島空港到着（10月22日11:39）
- ・ 第東北方増強派遣部隊（第22派）（車両×1）を第3輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、12:46大島空港到着（10月22日12:14）
- ・ 第30普通科連隊（第12旅団増強派遣部隊）（第1派）人員約10名）を第12ヘリコプター隊のUH-60JA（1機）にて北宇都宮駐屯地を離陸、13:12大島空港到着（10月22日12:20）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第23派）（人員約10名、車両×1）を第2輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、12:55大島空港到着（10月22日12:27）
- ・ 第30普通科連隊（第12旅団増強派遣部隊）（第2派）（人員約10名、車両1両）を第12ヘリコプター隊のCH-47JA（1機）にて北宇都宮駐屯地を離陸、13:50大島空港到着（10月22日12:56）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第24派）（車両×2）を第2輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、13:29大島空港到着（10月22日12:59）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第25派）（車両×1）を第2輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、14:09大島空港到着（10月22日13:44）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第26派）（人員約10名、車両×2）を第1輸送航空隊のC-130（1機）にて入間基地を離陸、14:48大島空港到着（10月22日14:08）
- ・ 第30普通科連隊（第12旅団増強派遣部隊）（第3派：人員約10名、車両2両）を第12ヘリコプター隊のCH-47JA（2機）にて立川駐屯地を離陸、16:06大島空港到着（10月22日15:37）
- ・ 第30普通科連隊（第12旅団増強派遣部隊）（第4派：人員約20名、車両2両）を第1ヘリコプター団のCH-47JA（2機）にて立川駐屯地を離陸、16:21大島空港到着（10月22日15:48）
- ・ 第30普通科連隊（第12旅団増強派遣部隊）（第5派：車両2両）を第1ヘリコプター団のCH-47JA（2機）にて立川駐屯地を離陸、16:33大島空港到着（10月22日16:01）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第27派：人員2名、車両×1）を第1輸送航空隊のC-130（1機）にて入間基地を離陸、16:48大島空港到着（10月22日16:16）
- ・ 第30普通科連隊（第12旅団増強派遣部隊）（第6派：人員約10名、車両3両）を第12ヘリコプター隊のCH-47JA（3機）にて立川駐屯地を離陸、17:51大島空港到着（10月22日17:20）

- ・ 東北方増強派遣部隊（第28派：人員2名、車両×1）を第1輸送航空隊のC-130（1機）にて入間基地を離陸、18:27大島空港到着（10月22日18:00）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第29派：人員1名、車両×1）を第1輸送航空隊のC-130（1機）にて入間基地を離陸、19:03大島空港到着
- 第30普通科連隊（第7派）（人員約60名、車両2両）を第1ヘリコプター団のCH-47JA（3機）にて立川駐屯地を離陸、19:09大島空港到着（10月22日18:33）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第30派：車両×1）を入間ヘリコプター空輸隊のCH-47（1機）にて入間基地を離陸、19:29大島空港到着（10月22日18:52）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第31派：糧食3トン）を入間ヘリコプター空輸隊のCH-47（1機）にて入間基地を離陸、19:55大島空港到着（10月22日19:20）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第32派：人員4名、車両×2）を第2輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、19:52大島空港到着（10月22日19:26）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第33派：人員2名、車両×2）を第3輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、20:06大島空港到着（10月22日19:37）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第34派：人員約10名、車両×1）を第1輸送航空隊のC-130（1機）にて入間基地を離陸、21:14大島空港到着（10月22日20:43）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第35派：車両×2）を第1輸送航空隊のC-130（1機）にて入間基地を離陸、21:50大島空港到着（10月22日21:22）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第36派：人員約10名、車両×1）を第1輸送航空隊のC-130（1機）にて入間基地を離陸、22:41大島空港到着（10月22日22:12）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第37派：車両×2）を第1輸送航空隊のC-130（1機）にて入間基地を離陸、23:47大島空港到着（10月22日23:17）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第38派：車両×1）を第2輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、0:19大島空港到着（10月22日23:51）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第39派：人員約10名、車両×1）を第3輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、0:28大島空港到着（10月23日0:01）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第40派：車両×2）を第1輸送航空隊のC-130（1機）にて入間基地を離陸、1:07大島空港到着（10月23日0:32）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第41派：車両×2）を第1輸送航空隊のC-130（1機）にて入間基地を離陸、1:48大島空港到着（10月23日1:05）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第42派：人員約10名、車両×2）を第1輸送航空隊のC-130（1機）にて入間基地を離陸、2:25大島空港到着（10月23日1:56）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第43派：車両×2）を第1輸送航空隊のC-130（1機）にて入間基地を離陸、3:49大島空港到着（10月23日3:17）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第44派：人員約10名、車両×2）を第1輸送航空隊のC-130（1機）にて入間基地を離陸、4:22大島空港到着（10月23日3:34）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第45派：車両×2）を第1輸送航空隊のC-130（1機）にて入間基地を離陸、4:51大島空港到着（10月23日4:20）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第46派：人員約10名、車両×2）を第1輸送航空隊のC-130（1機）にて入間基地を離陸、5:22大島空港到着（10月23日4:54）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第47派：車両×2）を第2輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、6:53大島空港到着（10月23日6:25）

- ・ 東北方増強派遣部隊（第48派：車両×1）を第3輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、7:01大島空港到着（10月23日6:32）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第49派：車両×1）を第2輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、8:21大島空港到着（10月23日7:57）
- ・ 第1輸送隊の輸送艦（おおすみ）に東北方増強派遣部隊（第50派：人員約80名、車両約40両）の積載を完了し、大島沖に向け出港（10月23日8:46）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第51派：車両×1）を第2輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、10:08大島空港到着（10月23日9:39）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第52派：人員約10名、車両×1）を第2輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、11:26大島空港到着（10月23日10:58）
- ・ 大島沖に到着した第1輸送隊の輸送艦（おおすみ）から、逐次陸揚げを開始（人員約80名、車両約40両）。20:01陸揚げ完了（10月24日11:59）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第53派：車両×1）を第2輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、12:58大島空港到着（10月23日12:35）
- ・ 捜索活動中の部隊により、丸塚橋付近において、行方不明者を発見（10月23日12:42）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第54派：人員2名、車両×1）を第3輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、13:05大島空港到着（10月23日12:47）
- ・ 捜索活動中の部隊により、椿園付近において、行方不明者を発見（10月23日12:53）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第55派：人員2名、車両×2）を第2輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、13:58大島空港到着（10月23日13:30）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第56派：人員6名、車両×1）を第2輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、14:21大島空港到着（10月23日13:52）
- ・ 東部方面航空隊のUH-1（2機）が立川基地を離陸、15:12大島空港到着後、1名の患者を収容（付き添い等含む）し、東京ヘリポートで消防に引き渡し（10月23日14:31）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第57派：人員4名、車両×1）を第2輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、16:25大島空港到着（10月23日15:50）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第58派：人員2名、車両×1）を第2輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、16:37大島空港到着（10月23日16:04）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第59派：人員2名、車両×1）を第2輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、17:20大島空港到着（10月23日17:00）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第60派：人員2名、車両×1）を第3輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、17:37大島空港到着（10月23日17:11）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第61派：人員2名、車両×1）を第2輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、18:00大島空港到着（10月23日17:44）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第62派：人員2名、車両×1）を第2輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、18:32大島空港到着（10月23日18:03）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第63派：人員5名、車両×2）を第2輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、18:42大島空港到着（10月23日18:12）
- ・ 東北方増強派遣部隊（第64派：簡易トイレセット）を第2輸送航空隊のC-1（1機）にて入間基地を離陸、21:07大島空港到着（10月23日20:38）

[派遣規模]	人員	約1,100名	(延べ 約4,050名)
	車両	約205両	(延べ 約633両)
	航空機	6機	(延べ 68機)
	艦艇	3隻	(延べ 17隻)

(10) 各府省庁の対応

①内閣府の対応

- ・内閣府情報連絡室設置 (10月11日18:00)
- ・内閣府情報対策室に改組 (10月15日9:30)
- ・被災都道府県に対し、住家の被害状況調査の適切な実施、被災者生活再建支援制度の適用又はそれに準じる都道府県独自支援措置の活用等、被災者支援に万全の対応を行うよう要請 (10月16日11:10)
- ・内閣府災害対策室に改組 (10月16日11:30)
- ・避難所の状況等を調査するため、職員3名を大島町に派遣 (10月18日～19日)
- ・東京都との連絡調整のため、職員3名を東京都庁へ派遣 (19日～)

②警察庁の対応

- ・災害対策室長を長とする災害情報連絡室を設置し、連絡体制を強化するとともに関連情報の収集を実施 (10月16日7:06)
- ・警備課長を長とする災害警備連絡室に改組 (10月16日8:30)

【警視庁による行方不明者の捜索等】

- ・警視庁はヘリテレ映像を官邸等に送信実施
- ・派遣された112人2頭が捜索活動等に従事 (特殊救助隊6人、機動隊94人、支援部隊9人、警備犬2頭、ハンドラー3人) (10月16日)
- ・特殊救助隊 (6人)、機動隊 (97人)、警備犬 (2頭)、ハンドラー (3人)、支援部隊等30人、合計136人2頭を派遣 (10月17日)

※合計246人4頭が捜索活動等に従事 (特殊救助隊12人、機動隊191人、警備犬4頭、ハンドラー6人、支援部隊等37人)

- ・派遣部隊合計240人2頭が搜索活動等に従事（特殊救助隊12人、機動隊191人、警備犬2頭、ハンドラー3人、支援部隊等34人）の体制で行方不明者の搜索等を実施（10月18日）
- ・支援部隊4人を派遣（10月18日）
- ・派遣部隊合計239人2頭（特殊救助隊13人、機動隊194人、警備犬2頭、ハンドラー3人、支援部隊等29人）の体制で行方不明者の搜索等を実施。5:05大島町内に避難勧告が発令されたため住民の避難誘導を実施（10月19日）
- ・派遣部隊合計234人（特殊救助隊13人、機動隊194人、支援部隊等27人）の体制で避難区域での警戒、注意喚起等を実施。（10月20日）
- ・派遣部隊合計231人（特殊救助隊13人、機動隊194人、支援部隊等24人）の体制で行方不明者の搜索等を再開（10月21日）
- ・派遣部隊合計236人（特殊救助隊13人、機動隊200人、支援部隊等23人）の体制で行方不明者の搜索等を実施（10月22日）
- ・派遣部隊合計230人（特殊救助隊12人、機動隊200人、支援部隊等18人）の体制で行方不明者の搜索等を実施（10月23日）
- ・派遣部隊合計230人（特殊救助隊12人、機動隊200人、支援部隊等18人）の体制で行方不明者の搜索等を実施（10月24日）

【神奈川県警察による行方不明者の搜索】

- ・二宮町内において、危機管理対策課即応対策チーム（4人）、機動隊等（37人）が行方不明者の搜索を実施（10月16日）
 - ・川崎市内において、機動隊等（約80人）及び舟艇（1艇）で行方不明者の搜索を実施（10月16日）
 - ・二宮町内において、機動隊14人、警察署員16人、舟艇2艇及び県警ヘリ1機で行方不明者の搜索を実施（10月17日）
 - ・川崎市内において、機動隊16人、警察署員18人、舟艇1艇で行方不明者の搜索を実施（10月17日）
 - ・二宮町内において、機動隊12人、警察署員18人、舟艇2艇及び県警ヘリ1機で行方不明者の搜索を実施（10月18日）
 - ・川崎市内において、警察署員が行方不明者の搜索を実施（10月18日）
 - ・二宮町内において、警察署員20名、舟艇1艇及び県警ヘリ1機で行方不明者の搜索を実施（10月19日）
 - ・二宮町内において、警察署員20名、舟艇1艇及び県警ヘリ1機で行方不明者の搜索を実施（10月20日）
 - ・二宮町内において、警察署員20名、舟艇1艇及び県警ヘリ1機で行方不明者の搜索を実施（10月21日）
 - ・二宮町内において、警察署員20名、舟艇1艇及び県警ヘリ1機で行方不明者の搜索を実施（10月22日）
- ※ 二宮町における行方不明者案件は、自治体において本件災害に係る被害として計上しないこととされたため、以降本件についての搜索体制は記載しない

【千葉県警察による行方不明者の搜索】

- ・機動隊等（87人）により、行方不明者の搜索を実施（10月16日）
- ・機動隊（57人）及び警察署員（36人）により、行方不明者の搜索を実施（10月17日）
- ・機動隊（36人）及び警察署員（36人）により、行方不明者の搜索を実施（10月18日）
- ・機動隊（35人）及び警察署員（30人）により、行方不明者の搜索を実施（10月19日）

③消防庁の対応

- ・各都道府県に対し警戒情報を発出し、適切な対応を呼びかけるとともに、速やかに被害状況を報告するよう要請（10月15日10:30）
- ・応急対策室長を長とする災害対策室設置（10月15日18:00）
- ・消防庁次長を長とする災害対策本部設置（10月16日10:00）
- ・緊急消防援助隊とともに消防庁職員1名を現地派遣（10月16日15:01）
- ・消防庁職員1名を現地派遣（10月17日15:25）
- ・台風第27号、第28号接近に伴い、各都道府県に対し警戒情報を発出し、適切な対応を呼びかけるとともに、速やかに被害状況を報告するよう要請（10月23日14:00）

【緊急消防援助隊】

- ・東京都知事から消防庁長官に対し緊急消防援助隊出動要請（10月16日11:55）
- ・消防庁長官から緊急消防援助隊に対して出動の求め（5都県14隊58名を消防防災ヘリで輸送）（10月16日11:55）
- ・東京都知事からの要請に基づき消防庁長官から緊急消防援助隊に対して出動の求め（神奈川県隊7隊40名を旅客船により輸送）（10月16日18:00）
- ・東京都知事からの要請に基づき消防庁長官から緊急消防援助隊に対して出動の求め（神奈川県隊2隊9名と救助資機材積載車両2台を、自衛隊（C-1輸送機）により入間基地から大島空港に向けて輸送）（10月16日22:00）
- ・東京都知事からの要請に基づき消防庁長官から緊急消防援助隊に対して出動の求め（神奈川県隊4隊8名、後方支援車両2台をヘリコプター及び自衛隊（C-1輸送機）により大島空港へ輸送）（10月17日9:45）
- ・東京都知事からの要請に基づき消防庁長官から緊急消防援助隊に対して出動の求め（神奈川県隊1隊3名、電源照明車2台をヘリコプター及び貨物船により大島へ輸送）（10月17日12:30）
- ・10月18日5:55以降5都県の49隊220名（交替要員）が到着し、順次交替
- ・東京都知事からの要請に基づき消防庁長官から緊急消防援助隊に対して出動の求め（静岡県隊1隊6名と救助資機材積載車両1台を、自衛隊（C-1輸送機）により浜松基地から大島空港に向けて輸送）（10月19日2:45）
- ・東京都知事からの要請に基づき消防庁長官から緊急消防援助隊に対して出動の求め（埼玉県隊1隊2名と救助資機材積載車両1台を、自衛隊（C-1輸送機）により入間基地から大島空港に向けて輸送）（10月19日3:23）
- ・東京都知事からの要請に基づき消防庁長官から緊急消防援助隊に対して出動の求め（静岡県隊1隊2名と後方支援資器材積載車両1台を、自衛隊（C-1輸送機）により静浜基地から大島空港に向けて輸送）（10月19日4:58）
- ・東京都知事からの要請に基づき消防庁長官から緊急消防援助隊に対して出動の求め（静岡県隊1隊5名と救助資機材積載車両1台を、自衛隊（C-1輸送機）により浜松基地から大島空港に向けて輸送）（10月19日5:11）
- ・5時55分以降 4都県の12隊49名（交替隊員）が到着し、順次交替

[出動隊数]：31隊135名（東京都1隊、千葉県4隊、神奈川県18隊、埼玉県3隊、静岡県5隊）

【消防応援協定による応援】

- ・東京消防庁東京都大島町消防応援協定による応援

【出動規模】

東京消防庁消防救助機動部隊（ハイパーレスキュー）（23名）、航空隊（32名）、救助活動隊員（58名）、現地本部要員（21名）計134名が出動

【これまでの活動状況】

消防全体の延べ隊員数	延べ2,101名・日規模
うち緊急消防援助隊	延べ990名・日規模
うち東京消防庁※	延べ1,111名・日規模

※東京消防庁・東京都大島町消防応援協定による応援

④海上保安庁の対応

- ・気象警報等に留意し、随時、即応態勢をとり、情報収集を実施。
- ・千葉県館山市沖において、錨泊していたパナマ船籍貨物船（総トン数10,021トン、乗組員16名（全員フィリピン人））が強風に流され付近海岸に座礁。乗組員1名が軽傷。同人の救助のため、海上自衛隊第21航空群に災害派遣要請を发出、海上自衛隊所属機により同人を救助。船体は安定し、油等の流出なし（10月16日10:45）
- ・民間タグボートによる曳き降ろし作業により、同船離礁（10月21日）

【神奈川県二宮町の海岸における行方不明者（男児2名）捜索】

- ・巡視船1隻、航空機2機、特殊救難隊3名により捜索実施（10月16日）
- ・巡視船2隻、航空機1機により海上捜索実施（10月17日）
- ・特殊救難隊4名、潜水士2名により潜水捜索実施。（20:45 二宮消防職員が行方不明者1名を揚収。）（10月17日）
- ・特殊救難隊4名により潜水捜索実施（10月18日）
- ・巡視艇1隻により海上捜索実施（10月18日～22日）
- ・巡視艇1隻により海上捜索実施（10月23日）
- ・航空機1機により海上捜索実施（10月23日）

【伊豆大島の被害状況調査及び行方不明者捜索】

- ・大島町対策本部にリエゾン2名を派遣（10月16日）
- ・巡視船3隻、航空機1機により海上捜索実施（10月16日～17日）
- ・潜水士4名により、元町港内の潜水捜索実施（10月17日）
- ・日本赤十字社医師等5名及び救援機材を航空機により伊豆大島に空輸（10月17日）
- ・大島町対策本部にリエゾン交代要員2名を派遣（10月17日）
- ・巡視船3隻により海上捜索実施（10月18日～19日）
- ・潜水士9名により、元町港弘法浜付近海域の潜水捜索実施（10月18日）
- ・元町港南方沖にて漂流遺体1名を発見、揚収。元町港にて警察に引渡し（本災害との関連等確認中）（10月19日12:12頃）
（22日、本災害における行方不明者と判明。）
- ・巡視船3隻により海上捜索実施（10月19日）
- ・潜水士9名により、元町港付近海域の潜水捜索実施（10月19日）
- ・巡視船2隻、航空機1機により海上捜索実施（10月20日）
- ・巡視船3隻により海上捜索実施中（10月21日）
- ・航空機2機により海上捜索実施（10月21日）
- ・潜水士9名により、元町港内の潜水捜索実施中（10月21日）
- ・巡視船3隻により海上捜索等実施（10月22日）
- ・航空機1機により海上捜索実施（10月22日）
- ・大島町対策本部にリエゾン追加要員1名を派遣（10月22日）
- ・巡視船3隻により海上捜索実施中（10月23日）

⑤金融庁の対応

- ・災害救助法の適用決定を受け、東京都内の関係金融機関等に対し、日本銀行と財務省関東財務局東京財務事務所の連名で「台風第 26 号にかかる災害に対する金融上の措置について」を发出し、預金の払戻時の柔軟な取扱い等、被災者の便宜を考慮した適時的確な措置を講ずるよう要請（10 月 16 日）
- ・災害救助法の適用決定を受け、千葉県内の関係金融機関等に対し、日本銀行と財務省関東財務局千葉財務事務所の連名で「台風第 26 号にかかる災害に対する金融上の措置について」を发出し、預金の払戻時の柔軟な取扱い等、被災者の便宜を考慮した適時的確な措置を講ずるよう要請（10 月 18 日）

⑥総務省の対応

- ・防災行政無線に被害はないが、東京都大島町から災害対策用移動通信機器の貸出要請を受付（10 月 16 日）。簡易無線機 15 台を現地に配送、使用方法を教授済（10 月 17 日朝）
- ・災害救助法の適用を受けた地域を告知先とする無線局免許人に対し、電波利用料債権の催促状及び督促状の送付を停止する措置を実施（10 月 16 日東京都大島町、千葉県茂原市）
- ・KDDI 所属の東京都大島町の携帯電話基地局が台風 26 号被害により停止したことに伴い、10 月 17 日 21:51 に臨機の措置により可搬型基地局の設置を許可。10 月 18 日（金）09:30 より運用開始。
- ・東京都大島町に対し、11 月に定例交付すべき普通交付税の一部を繰り上げて交付（10 月 22 日交付決定）。繰上げ交付額は 136 百万円（10 月 23 日）

⑦財務省の対応

- ・東京都大島町に対し、関東財務局から利用可能な国有財産（未利用地）のリストを情報提供（10 月 16 日）
- ・千葉県に対し、関東財務局から利用可能な国有財産（未利用地及び国家公務員合同宿舎）のリストを情報提供（10 月 18 日）
- ・平成 25 年台風第 26 号による災害を危機認定し、日本政策金融公庫から指定金融機関（日本政策投資銀行、商工組合中央金庫）を通じた危機対応融資の対象に追加、財務省、中小企業庁及び農林水産省の連名で指定金融機関に対して同内容の通知文書を发出（10 月 16 日）
- ・災害救助法の適用を踏まえ、東京都及び千葉県に係る被災中小企業者への対応として、窓口における親身な対応、資金の円滑な融通等を要請する通知文書を、財務省、中小企業庁等の連名で日本政策金融公庫等に対して发出（10 月 16 日）
- ・平成 25 年台風第 26 号による農林漁業者等への対応として、資金の円滑な融通、既貸付金の償還猶予等を要請する通知文書を、財務省と農林水産省の連名で日本政策金融公庫（農林水産事業部門）、沖縄振興開発金融公庫及び独立行政法人農林漁業信用基金に対して发出（10 月 18 日）

⑧文部科学省の対応

- ・北海道から中国・四国地方の各都県教育委員会に対し、通学時を含めた児童生徒等の安全確保及び二次災害の防止を要請（10月15日11:07）
- ・文部科学省災害情報連絡室（室長：施設企画課長）を設置（10月16日9:30）
- ・関係都道府県教育委員会に対し、台風第27号による二次被害を防止するため、前もって応急復旧や立入禁止等の措置を行い、児童生徒等の安全を確保するよう要請（10月18日15時16分）
- ・台風第26号による被害を踏まえ、都道府県教育委員会等に対し、風水害への適切な対応（自ら判断し行動するよう指導等）について再周知を実施（10月21日）
- ・（独）国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて、大島町（東京都）の島外避難者約50名を受入予定

⑨農林水産省の対応

- ・台風26号の接近及び通過に伴う園芸作物の被害防止に向けた技術指導の徹底及び農業共済の対応について通知を发出（10月15日）
- ・大雨等に伴う二次災害等の発生防止及び緊急を要する復旧箇所の応急対策の実施等について（台風26号）通知を发出（10月15日）
- ・台風26号接近に伴う山地災害及び林道施設災害発生時の対応について通知を发出（10月15日）
- ・台風26号に対する備えと被害報告等（漁港・海岸保全施設・漁業用施設等）及び適切な対策の実施（漁船、養殖及び関連施設）について通知を发出（10月15日）
- ・災害救助法が適用された東京都の関係金融機関に対し、通帳等を紛失した預貯金者等に対する応急措置の要請通知を发出（10月16日）
- ・関東森林管理局がヘリコプターによる現地調査を東京都及び森林総合研究所と連携して実施（10月17日）
- ・被害状況の把握と今後の対応を検討するため、林野庁担当官を東京都に派遣（10月17日～）
- ・被害状況の把握と今後の対応を検討するため、森林総合研究所の専門家を東京都に派遣（10月18日～10月20日）
- ・被害農林漁業者等に対する資金の円滑な融通、既貸付金の償還猶予等について関係金融機関に通知を发出（10月18日）
- ・災害救助法が適用された千葉県の関係金融機関に対し、通帳等を紛失した預貯金者等に対する応急措置の要請通知を发出（10月21日）
- ・林野庁がヘリコプターによる現地調査を東京都（大島市庁）及び政府現地災害対策室と連携して実施（10月22日）

⑩厚生労働省の対応

- ・災害救助法の適用を受け、災害の影響を受けて事業所が休業する場合に一時的な離職を余儀なくされた方に対して雇用保険失業等給付（基本手当）を支給する特別措置を実施。（10月16日）

⑪経済産業省の対応

- ・平成25年台風第26号による大雨等に係る災害に関して東京都及び千葉県に災害救助法が適用されたことを踏まえ、被災中小企業者対策として、特別相談窓口の設置、災害復旧貸付の適用、既往債務の返済条件緩和等、小規模企業共済災害時即時貸付の適用の措置を講じた（10月16日、10月21日）
- ・平成25年台風26号による大雨等に係る被害に関して、東京都大島町、千葉県茂原市とその隣接する地域において被災した電気の需要家からの申出に応じ、支払期限の延長、不使用付きの料金免除、工事費負担金の免除、臨時工事費の免除、使用不能設備に相当する基本料金の免除、引込線等取付位置変更に係る費用の免除する特別措置の認可を行った。（10月17日、10月21日）
- ・平成25年台風26号による大雨等に係る被害に関して、千葉県茂原市において被災したガスの需要家からの申出に応じ、臨時ガス工事費の免除、支払期限の延長、不使用月の料金免除する特別措置の認可を行った（10月21日）

⑫国土交通省の対応

- ・国土交通本省非常体制（10月16日10:50）
- ・東京都大島町で活動しているTEC-FORCE等の陣頭指揮を行うため、土井国土交通大臣政務官を派遣。（10月17日）
- ・東京都大島町被災現場における被害拡大防止対策について、太田国土交通大臣が現地にてTEC-FORCEに対して指揮（10月19日）

【TEC-FORCEによる被害状況調査】

- ・関東、中部、近畿各整備局に配備する防災ヘリコプターにTEC-FORCEが乗り込み、伊豆大島上空、千葉県内房総半島上空の被災状況調査を実施。（10月16～18日）
- ・東京都大島町において24名が被災調査等の広域支援を実施。（本省及び関東地方整備局、中部地方整備局、国土技術政策総合研究所）（10月16日）
- ・東京都大島町において35名が被災調査等の広域支援を実施。（本省及び関東地方整備局、九州地方整備局、国土技術政策総合研究所）（10月17日）
- ・東京都大島町において83名が被災調査等の広域支援を実施。（本省及び関東地方整備局、北陸地方整備局、中部地方整備局、九州地方整備局、国土技術政策総合研究所）（10月18日）
- ・東京都大島町において71名が被災調査等の広域支援を実施。（本省及び関東地方整備局、北陸地方整備局、中部地方整備局、九州地方整備局）（10月19日）
- ・東京都大島町において65名が被災調査等の広域支援を実施。（本省及び関東地方整備局、北陸地方整備局、中部地方整備局、九州地方整備局）（10月20日）
- ・東京都大島町において64名が被災調査等の広域支援を実施。（本省及び関東地方整備局、北陸地方整備局、中部地方整備局、九州地方整備局）（10月21日）
- ・東京都大島町において67名が被災調査等の広域支援を実施。（本省及び関東地方整備局、北陸地方整備局、中部地方整備局、九州地方整備局、国土技術政策総合研究所）（10月22日～23日）

【TEC-FORCE（リエゾン：情報連絡員）の派遣】

- ・北海道開発局より十勝総合振興局に2名、オホーツク総合振興局に2名、陸別町に4人・日、南富良野町に6人・日派遣。（10月16～17日）
- ・東北地方整備局より青森県南部町3名、弘前市に2名、岩手県盛岡市に1名、宮城県石巻市へ2名、山形県山形市へ1名派遣。（10月16日）
- ・関東地方整備局より東京都庁、東京都大島町、千葉県庁、千葉県君津市、市原市へ計25人・日派遣。（10月16～23日）
- ・中部地方整備局より静岡県庁2名、三重県庁2名派遣。（10月15日）

【土砂災害専門家の派遣】

- ・国土技術政策総合研究所より伊豆大島へ土砂災害専門家3名派遣（10月16日～）
- ・独立行政法人土木研究所より東京都大島町へ土砂災害専門家2名派遣（10月19日～）
- ・静岡県からの要請を受け、焼津市で発生した地すべり災害に対し、独立行政法人土木研究所より土砂災害専門家1名派遣（10月18日）

【災害対策用機械等出動状況（台数）（10月23日15:00現在）】

機械名	北海道開発局	東北地整	関東地整	北陸地整	中部地整	近畿地整	合計
排水ポンプ車		10	7	1	1		19
照明車	2	1	7	2		1	13
待機支援車			3				3
対策本部車			2				2
パトロールカー			1				1
連絡車			2				2
Ku-SAT			4				4
衛星通信車			2				2
合計	2	11	28	3	1	1	46

【土砂災害警戒情報発表基準引き下げ】

- ・大規模な土砂災害を考慮し、以下の市町村・地域については土砂災害警戒情報の発表基準を引き下げて運用
東京都大島町： 通常基準の8割

【伊豆大島航路関係】

- ・島民の避難に備え、東海汽船と調整し、東京行高速船を本日23日に1便（61名（避難者32名、付添人19名、東京都職員8名、大島町職員2名）臨時増発。また、明日24日に2便（午前と午後で1便ずつ）東京向けに貸切便出航予定
- ・防衛省統合幕僚監部からの輸送依頼に対応し貨物船舶の手配に協力中

⑬国土地理院の対応

- ・台風第26号による被災地域の斜め写真を国土地理院ホームページで公開（10月16日）
- ・台風第26号による被災地域の空中写真撮影を実施（10月17日）
- ・台風第26号による被災地域の空中写真を関係機関に提供（10月17日）
- ・台風第26号による被災地域の空中写真を国土地理院ホームページで公開（10月17日）
- ・台風第26号による被災地域の正射画像を関係機関に提供（10月18日）
- ・台風第26号による被災地域の正射画像を国土地理院ホームページで公開（10月18日）

⑭気象庁の対応

- ・気象庁本庁警戒体制（10月15日 15:00）
- ・台風第26号に関する記者会見を実施（10月15日 10:45）
- ・災害時支援資料を東京都及び大島町に提供し、大島町の気象の見通しについて解説（10月16日～）
- ・大島空港分室による夜間の航空気象業務を臨時に提供（10月16日～）
- ・大島町の土砂災害警戒情報及び大雨警報・注意報の発表基準を引き下げて運用（10月18日～）
- ・職員を派遣し、現地職員に対して気象解説を実施。また、19日から現地災害対策室要員として登録（10月18日～）
- ・伊豆大島の大島特別地域気象観測所に、衛星通信機器及び可搬型雨量計を設置（10月23日）
- ・気象庁として、引き続き気象状況の把握と情報発信に努める

6. その他機関の主な対応

（1）医療活動関係（厚生労働省調べ：10月23日 15:00 現在）

- ・都内の3病院から伊豆大島に東京DMATを延べ3チーム派遣（東京都庁より要請）

台風第27号の接近及び前線の影響に伴う
大雨や強風への対応についての
内閣府特命担当大臣（防災）から国民への呼びかけ

- 1 現在、台風第27号の接近と前線の影響に伴い、西日本から北日本の広い範囲で大雨や暴風のおそれがあります。
- 2 これについて、本日3時15分に内閣総理大臣から指示があり、その中に「避難・誘導等住民の安全対策に万全を期すこと。」とあります。
- 3 雨がいつどこでどれ位降るか、土砂災害がいつどこで起こるかを、正確に予測することは、困難です。
ですから、警報や土砂災害警戒情報が発表された時には、避難勧告が出なくても、もし、避難をした方がいいのではないかと自分で判断すれば、躊躇せずに避難をして下さい。
もし、結果的に、災害が発生しなければ、よかったと思って下さい。
- 4 今年の梅雨期以降の大雨では、これまでに、58名もの方々がお亡くなりになられています。

防災担当大臣としては、これ以上、一人も犠牲者を出したくないと、心から願っています。

- 5 特に、今回多くの犠牲者を出した大島町では、土砂災害危険箇所を点検した結果、危険な箇所がありましたので、早めの避難を積極的に行う必要があります。
- 6 そして、大島町以外の全国各地の国民の皆様も、避難勧告が出た場合には、空振りを恐れずに避難をして下さい。
- 7 台風第27号による被害が発生せず、今日、この国民の皆様への呼びかけが空振りに終われば、幸いだと思って下さい。
- 8 ですから、国民の皆様も、空振りを恐れず、積極的に自らの身を守る行動をとっていただくよう、重ねてお願いします。

平成 2 5 年 1 0 月 2 4 日

関係省庁災害対策会議

確認事項 (案)

台風第 2 6 号及び第 2 7 号による大雨等への対応にあたっては、総理指示を十分に踏まえるとともに、大島町については、以下のとおり、関係省庁一体となって、対応に万全を期することとする。

- 1 大島町においては、島内における避難を迅速かつ適切に実施できるよう、東京都及び大島町と緊密に連携し、万全を期すこと。
- 2 政府現地災害対策室を十分にサポートすること。